



内閣府

～美ら島の未来を拓く～沖縄総合事務局 定例記者会見（ 6 月 ）

平成 2 9 年 6 月 3 0 日（金） 1 4 : 0 0 ~
沖縄総合事務局 6 階「特別会議室」

【発表事項】

1. 財政教育プログラムの開催（石垣市立伊原間中学校）
2. 平成 28 年度沖縄振興推進調査の調査結果報告
（沖縄におけるインバウンドの農林水産物・食品の消費及び農泊の実態調査）
3. 平成 2 9 年度「沖縄国際物流拠点活用推進事業補助金」の交付決定について
4. 第 8 回大保ダムまつりの開催について
5. 「沖縄における観光の推進と道路緑化シンポジウム」の開催について
6. 子ども見学デーの開催について
7. 防犯灯・防犯カメラ等緊急整備事業補助金の第 3 次交付決定について

出席者 沖縄総合事務局

局 長
次 長
次 長
総務部 総務調整官
財務部長
農林水産部長
経済産業部 政策課長
開発建設部長

能 登 靖
仲 程 倫 由
菊 地 春 海
豊 村 朝 治
山 田 康 博
遠 藤 順 也
松 本 直 樹
成 瀬 英 治

平成 29 年 6 月 30 日

～美ら島の未来を拓く～

沖縄総合事務局

財政教育プログラムの開催

(石垣市立伊原間中学校)

財政教育プログラムとは

小・中・高校生へのニュートラルな主権者教育の一環として、日本の財政について興味を持ってもらい、財政を自分達に関わる問題として捉え、自分たちの国の未来について考え、判断できる知識を育むために、「主体的・対話的で深い学び」（アクティブ・ラーニング）を取り入れた授業です。

財務省・財務局・沖縄総合事務局財務部の職員が講師として学校に赴く出張授業スタイルで実施しており、県内では平成 28 年 12 月、琉球大学教育学部附属中学校で初めて開催し、今回は 2 回目（公立校では初）となります。

1. 開催日時：平成 29 年 7 月 12 日（水） 10：45～12：35

講 師：沖縄総合事務局財務部職員

2. 場 所：石垣市立伊原間中学校

3. 対 象：中学 1 年生～3 年生（40 名：全校生徒）



(平成 28 年 12 月 8 日 琉球大学教育学部附属中学校における授業の様様)

今回の石垣市立伊原間中学校の財政教育プログラムでは、まず、地域の話題や身近な社会保障の例を取り上げ、財政を含めた社会の課題に興味を持ち、「自分のこと」として考えられるよう、説明を行います。

次にタブレット端末等を活用して、子どもたち自ら、実際に予算編成を行い、社会や経済に与える影響を考えながら生徒同士で議論を行います。

最後に、国全体で異なる意見を集約していく為に、重要な参政権を学びます。このような、一連の流れを通して、財政を題材とした主権者教育を実施することを目的しております。

問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局

財務部財務課（担当者：嵩原、仲座）

TEL：098-866-0091 FAX：098-860-1152

平成28年度沖縄におけるインバウンドの農林水産物・食品の消費及び農泊の実態調査について

沖縄総合事務局では、（１）クルーズ船利用者及び農産物直売所等に来訪するインバウンド（訪日外国人旅行客）を対象に、農林水産物・食品の消費実態や関心についてアンケート及びヒアリングを実施し、今後の沖縄におけるインバウンド向けの農林水産物・食品の消費拡大や輸出の可能性についての調査を実施しました。併せて、（２）農泊の受入農家等を対象に、インバウンドの受入れについてのアンケートを実施し、農泊等に対するニーズについて取りまとめましたので、御報告します。

1. 調査結果の概要

（１）農林水産物・食品の消費実態調査

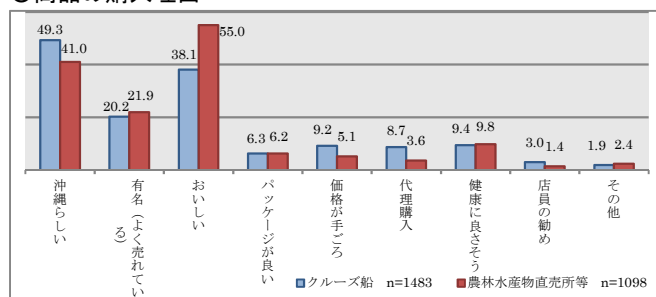
① 購入商品について

購入した商品の情報の入手先では「店頭」が最も高く、次いで「家族・友人・知人」の順となり、「ポータルサイト」や「フェイスブック等SNS」等の情報よりも、実際に沖縄の農林水産物・食品を店頭で得た情報を優先する傾向となり、商品の購入理由では、「沖縄らしい」と「おいしい」が多くなりました。

また、購入したかったが購入しなかった商品については「石垣牛」、「刺身」、「果物」などの生鮮食品が多くを占めており、その理由としては、「自国に持ち込めるか分からない（検疫）」の割合が最も高く、検疫に関する知識不足が主な購入阻害要因となるケースが多く、他の理由では「運搬中に商品の破損のおそれがある」、「外国語表記がない」、「長持ちしない（賞味期限が短い）」などがありました。

一方、購入時に不便に感じた点では「Wi-Fi 環境がない」、「外国語表記がない」の割合が高く、他の理由では、「自国に持ち込めるか分からない（検疫）」、「免税が受けられない」などの理由がありました。

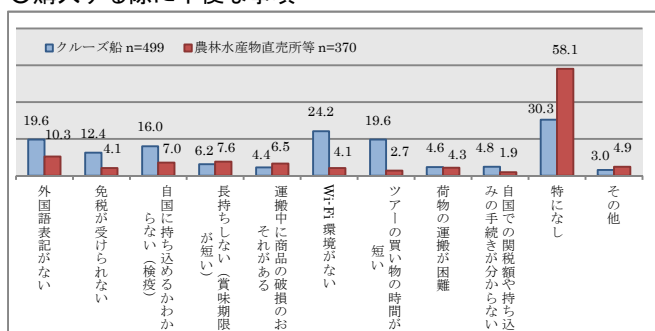
○商品の購入理由



また、食品購入で良かった点は「サービス面」が最も高く、次いで「商品の評価」、「接遇面」と接客面で高評価となりました。

困った点・不便な点では「多言語対応」が突出しており、「通訳のスタッフが少ない」、「中国語や英語での説明書がない」などの意見もありました。

○購入する際に不便な事項

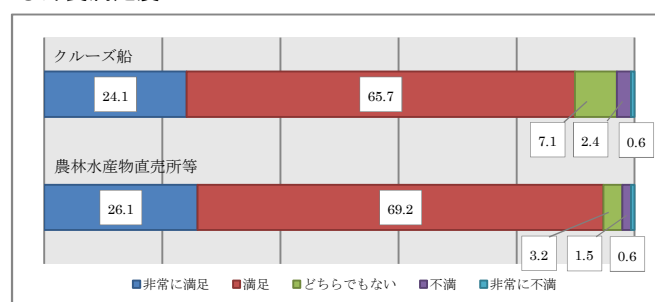


② 外食について

外食した品目では「海鮮料理」、「麺類」、「石垣牛料理」の割合が高く、満足度は非常に高くなっています。

また、外食で良かった点は「サービス面」が最も高く、次いで「味の評価」となり、新鮮、材料が良いなどの質への評価が高くなりました。一方、困った点・不便な点では、「多言語対応」が突出して高く、「翻訳メニューのある店が少ない」、「言葉が通じなかった」などの意見がありました。

○外食満足度



③ 農山漁村体験の意向

沖縄での農山漁村体験についての意向は、約6割が農山漁村での体験をしたいと回答がありました。そのうち関心のある体験は「地元の食材を使った料理体験」が最も高く、次いで「農家民宿」、「農家レストラン」となり、農山漁村体験への関心が高いことが分かりました。

(2) 農泊の受入れをしている農家の現状と課題

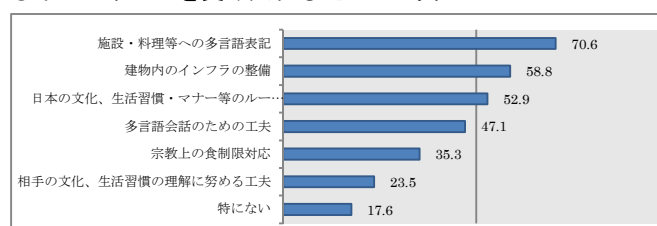
インバウンドを受け入れている地域は、大宜味村、読谷村、名護市など複数ありますが、全体では年間約500名程度の受入れでした。

受入れの際に提供している体験では、「農業体験」や「自然体験」など日本人客と同じ体験に加え、「農村地域の伝統文化体験」や「沖縄料理体験」などが人気となります。

インバウンドを受け入れるにあたり困っていることは、生活習慣などのマナーについて理解してもらえないことやルールを守らないことなど言語、コミュニケーション面において多くあるということが分かりました。

また、インバウンドを受け入れるための工夫としては、「施設・料理等への多言語表記」が最も高く、タブレット等の機器の導入や簡易な会話集の導入などの工夫が見られました。

○インバウンドを受け入れるための工夫



(3) 考察

- ① 農林水産物・食品の消費実態調査では、情報の入手先として、店頭が5割を越えており、購入食品は、菓子類が4割を越え、その中でも「黒糖（加工黒糖を含む）」や「紅いも菓子」の購入が多くなっています。このため、インバウンドに沖縄の農林水産物・食品を更に購入してもらうためには、SNS等への情報発信だけではなく、農林水産物直売所等の店頭でのPRも極めて重要となります。

また、購入したかったが購入しなかった商品は、「石垣牛」や「果物」などの生鮮食品が多くあがっており、その理由としては、自国に持ち込めるかが分からないとの回答が多くあります。

特にインバウンドが要望している商品ごとの検疫に関する情報や外国語表記について、まずは各店舗における充実に取り組んでいただくとともに、行政などの関係機関においても各課題に対応した支援策などのサポートが重要となります。

- ② 農泊の実態調査では、インバウンドの受入れにおいて、言語、コミュニケーション面の課題があり、マナーやルールを守らない客への対応に苦慮している農家等が多く見られました。県内の農泊を更に推進するためには、これらの課題への対応が求められており、既に多くで取り組まれている料理などの多言語表記に加えて、インバウンドとのコミュニケーションを円滑にするための受入農家等向けの多言語通訳の研修などを行うことが重要となります。

2. 調査項目

(1) 農林水産物・食品の消費実態調査

① クルーズ船を利用したインバウンド

実施期間：平成28年12月6日～平成29年1月31日

調査地：那覇港クルーズターミナル、ツアーバス車内



② 農林水産物直売所等に立ち寄ったインバウンド

実施期間：平成28年12月9日～平成29年2月2日

調査地：道の駅許田、古宇利島ふれあい広場、
第一牧志公設市場等



(2) 農泊の実態調査

インバウンドを含めた農泊の受入れをしている農家等

実施期間：平成29年1月25日～平成29年2月24日

調査地：名護市、大宜味村、東村、今帰仁村、伊江村等

【お問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局農林水産部
農村振興課農村活性化推進室

担当者：神里、佐久川

TEL：098-866-1652

FAX：098-860-1194

平成 28 年度 沖縄振興推進調査の調査結果報告

「沖縄におけるインバウンドの農林水産物・食品の 消費及び農泊の実態調査」 【概要版】



平成 29 年 3 月
内閣府沖縄総合事務局

目次


1 調査概要	1
1.1 調査項目と調査概要	1
1.2 各調査の名称について	1
1.3 各設問の基数(n)についての説明	1
2 クルーズ船調査・直売所調査・農泊等調査 結果概要	2
2.1 回答者の属性	2
2.2 購入商品	3
2.3 購入商品の情報収集	4
2.4 購入商品の購入場所	5
2.5 購入商品の1品目平均購入金額	6
2.6 購入商品の購入理由	8
2.7 購入したかったが購入しなかった理由と品目	9
2.8 黒糖の購入状況と購入理由等	10
2.9 黒糖の非購入理由	11
2.10 外食の状況	12
2.11 外食情報の入手先	13
2.12 外食場所と選択理由	14
2.13 外食品の1食平均消費額	16
2.14 食品購入で重視する点	17
2.15 外食購入で重視する点	17
2.16 農山漁村体験への意向	18
2.17 農泊 インバウンド受入農家等	19
2.18 農泊 インバウンド受入予定の農家等	21
2.19 農泊 インバウンド受入予定のない農家等	23

1 調査概要


1.1 調査項目と調査概要

●インバウンドの農林水産物・食品の消費実態調査

クルーズ船


実施期間	平成 28 年 12 月 6 日～平成 29 年 1 月 31 日	
調査対象	クルーズ船を利用しているインバウンド	
調査地	那覇港クルーズターミナル、ツアーバス車内	
調査方法	面接聞き取り調査、配布による自記入式調査	
回収数	767(面接聞き取り回答数：246、ツアーバス回答数：521)	

農林水産物直売所等

実施期間	平成 28 年 12 月 9 日～平成 29 年 2 月 2 日	
調査対象	農林水産物直売所等に来訪したインバウンド	
調査地	道の駅許田、古宇利島ふれあい広場、第一牧志公設市場、泊いゆまち、サンエー那覇メインプレイス	
調査方法	面接聞き取り調査	
回収数	550	

●農泊の受入れをしている農家等への実態調査

インバウンドの受入れあり | 今後、インバウンド受入予定 | インバウンド受入予定なし

実施期間	平成 29 年 1 月 25 日～平成 29 年 2 月 24 日	
調査対象	インバウンドを含めた農泊の受入れをしている農家等	
調査地	名護市、大宜味村、東村、今帰仁村、伊江村、読谷村、糸満市	
調査方法	郵送調査	
回収数	127	

1.2 各調査の名称について

本調査概要版のグラフタイトル等では、各調査の名称を下記のように略称で表示しています。

「インバウンドの農林水産物・食品の消費実態調査」クルーズ船調査 → 「クルーズ船」

「インバウンドの農林水産物・食品の消費実態調査」農林水産物直売所等調査 → 「農林水産物直売所等」

1.3 各設問の基数(n)についての説明

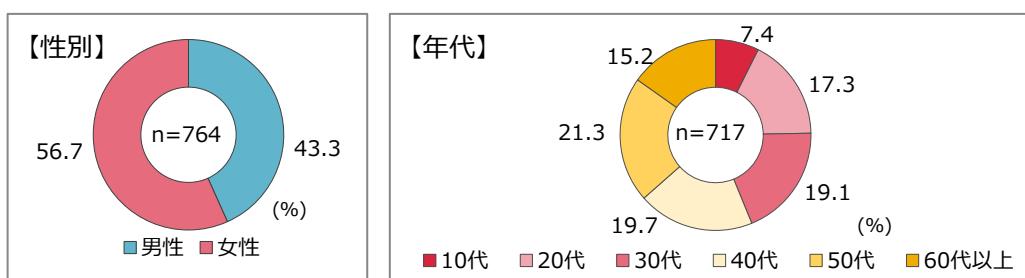
- ① クルーズ船及び農林水産物直売所等の各設問の集計については、「無回答」を除いて集計をしており、各設問によって基数(n)が異なります。
- ② 購入食品・お土産の設問は、購入商品を純粋に想起していただき、その商品ごとに回答いただいております。対象者によって回答している商品の数に差があります。また、購入商品の集計・グラフについては、回答された回答数をたし挙げて集計しており、属性の基数(n)とは異なります。
- ③ 購入食品・お土産の設問は、購入商品ごとにいくつかの設問を回答いただいております。各設問で「無回答」を除いて集計していますので、同一商品でも設問が異なれば基数(n)が異なります。

2 クルーズ船調査・直売所調査・農泊等調査 結果概要

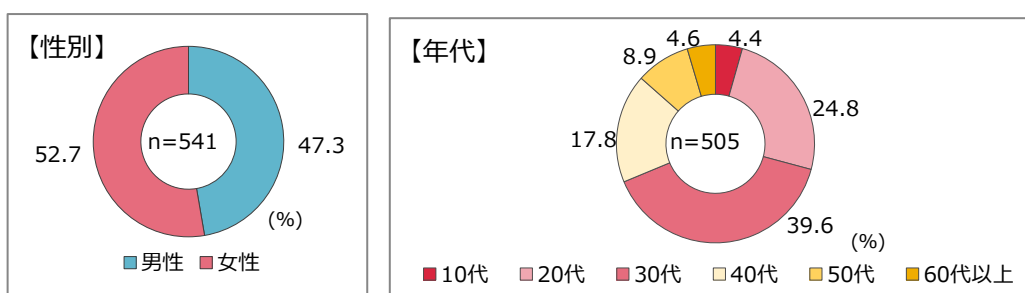
2.1 回答者の属性

- ・クルーズ船は30代以下が半数以下の約44%なのに対し、農林水産物直売所等では40代以上が約70%を占めています。
- ・クルーズ船調査時期の寄港船は、台湾基隆、中国南沙が出発港の大半で、台湾が多く占めていました。
- ・沖縄訪問回数は「1回目」が両調査とも約7割となっていますが、平成27年の沖縄県の入域統計と比較すると、リピーターがやや多くなっています。
- ・農泊の対象は、現在「受け入れあり」が22件、「今後受入予定」が45件、「受入予定なし」が60件でした。

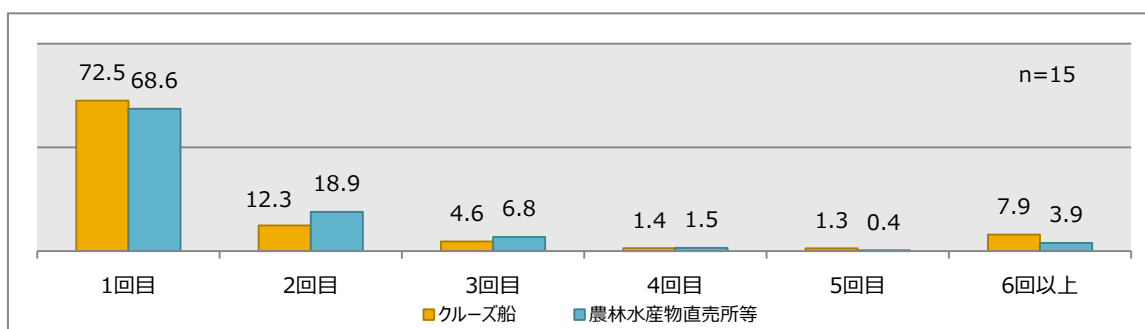
●クルーズ船



●農林水産物直売所等



●沖縄の来訪回数



●農泊の地点別回答数

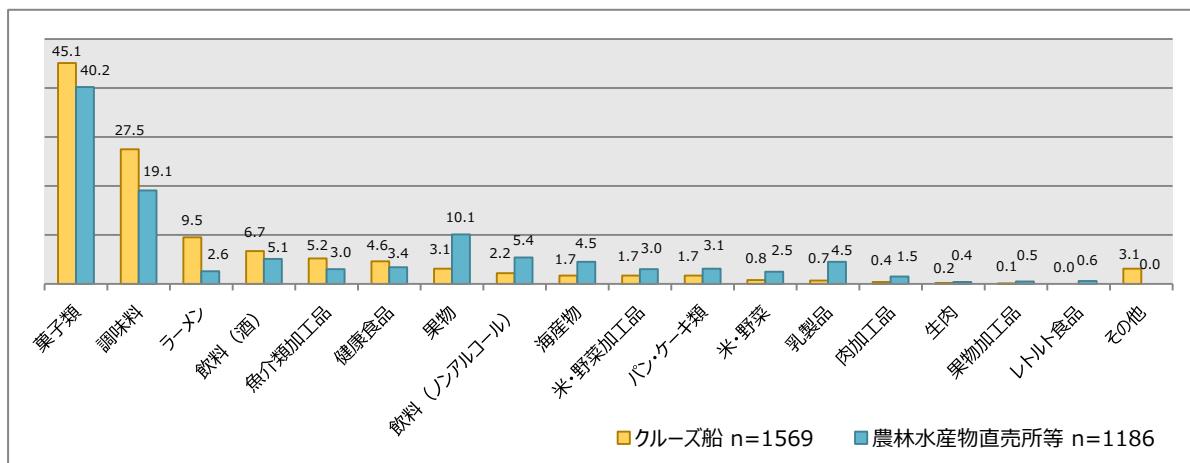
受入状況	総数	名護市	大宜味村	糸満市	東村	読谷村	今帰仁村	伊江村
インバウンド受入れあり	22	2	10	2	2	3	2	1
今後、インバウンド受入予定	45	2	6	14	8	3	-	12
インバウンド受入予定なし	60	-	20	21	6	-	-	13

2.2 購入商品

・購入商品は「菓子類」が両調査とも多く、次いで「調味料」となっています。但し、調味料には「黒糖(加工黒糖を含む)」が分類上含まれ、約 20%程度となっています。

・クルーズ船の購入商品は「黒糖(加工黒糖を含む)」「紅いも菓子」「インスタントラーメン」の順で、農林水産物直売所等では「黒糖(加工黒糖を含む)」「紅いも菓子」「ちんすこう」となり、大差はありませんが、若い世代が多い直売所では「その他の果物」もやや多くなっています。

●購入商品名



●クルーズ船・農林水産物直売所等 購入商品 上位 5

クルーズ船 n=1569	黒糖(加工黒糖を含む)	24.0	農林水産物直 売所等 n=1186	黒糖(加工黒糖を含む)	12.2
	紅いも菓子	11.3		紅いも菓子	8.3
	インスタントラーメン	8.8		ちんすこう	5.1
	こんにゃくゼリー	8.2		その他果物	3.9
	黒糖ピーナッツ	6.4		クッキー	4.0

●主な国籍・地域別 クルーズ船・農林水産物直売所等 購入商品 上位 5

クルーズ船 n=1569	中国 n=295		台湾 n=1179	
	チョコレート	6.8	黒糖(加工黒糖を含む)	28.8
	黒糖(加工黒糖を含む)	6.4	紅いも菓子	12.4
	紅いも菓子	5.8	こんにゃくゼリー	10.1
	インスタントラーメン	5.8	インスタントラーメン	9.8
	飴	5.8	黒糖ピーナッツ	7.5

農林水産物直 売所等 n=1186	中国 n=416		台湾 n=454	
	黒糖(加工黒糖を含む)	13.2	黒糖(加工黒糖を含む)	13.7
	紅いも菓子	9.1	紅いも菓子	6.4
	ちんすこう	6.3	クッキー	4.8
	クッキー	4.8	ちんすこう	4.6
	いちご	4.6	いちご	4.2

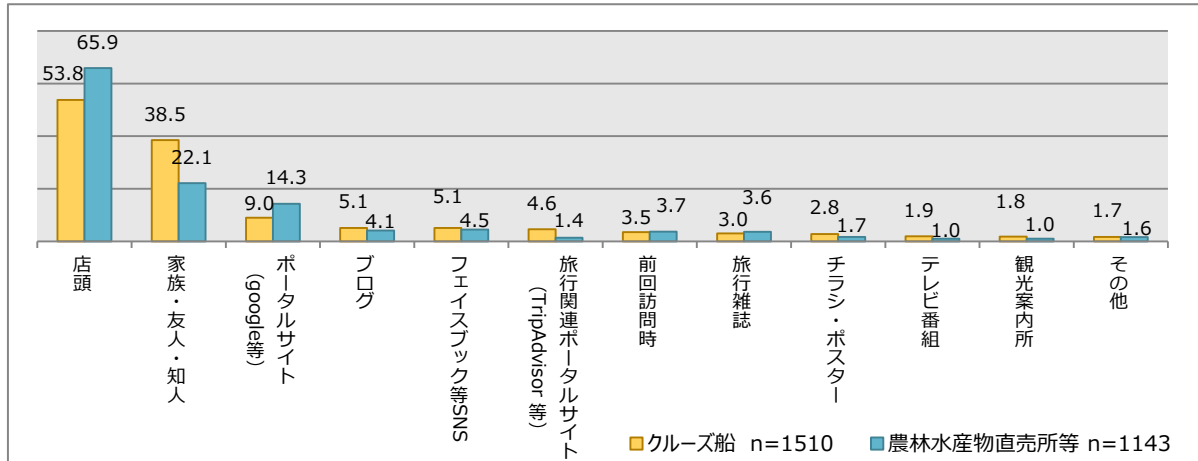
注意：「黒糖」については分類上、「調味料」に含めています。

2.3 購入商品の情報収集

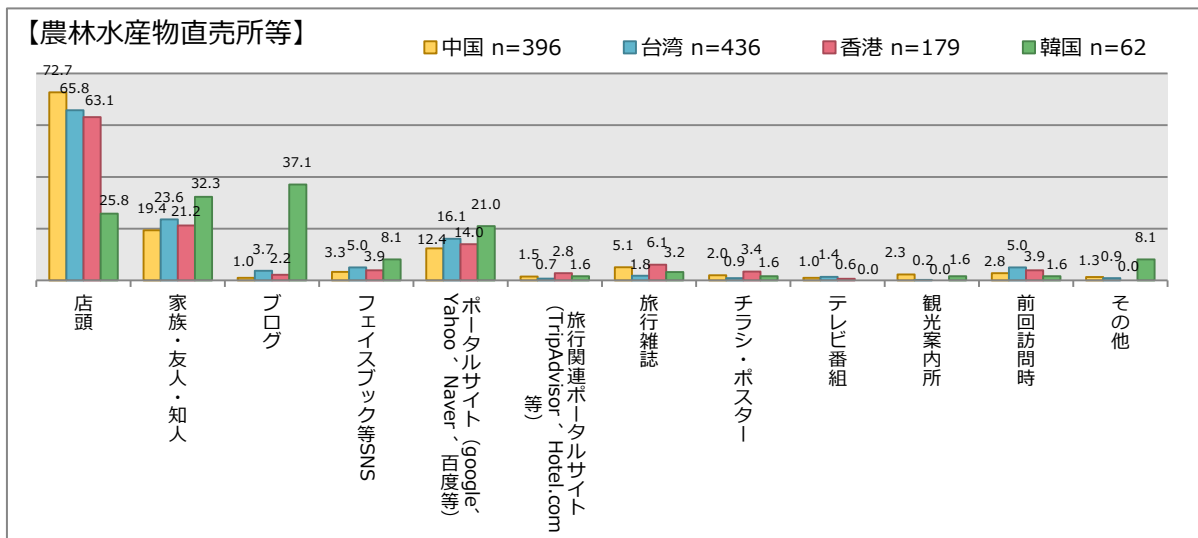
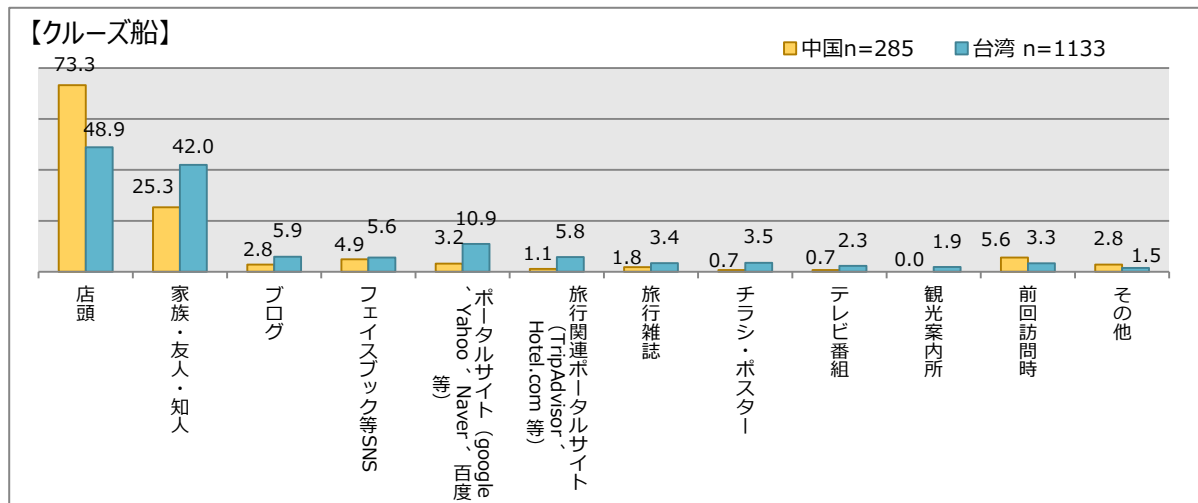
・購入商品の情報収集媒体は、「店頭」との回答が両調査とも多く、インストアマーケティングの重要性がうかがえます。

一方で、「ポータルサイト」や「ブログ」等、現状の情報発信・収集の主要媒体が低く、母国での「SNS 等を活用したマーケティング」の必要性も考えられます。

●情報の入手先

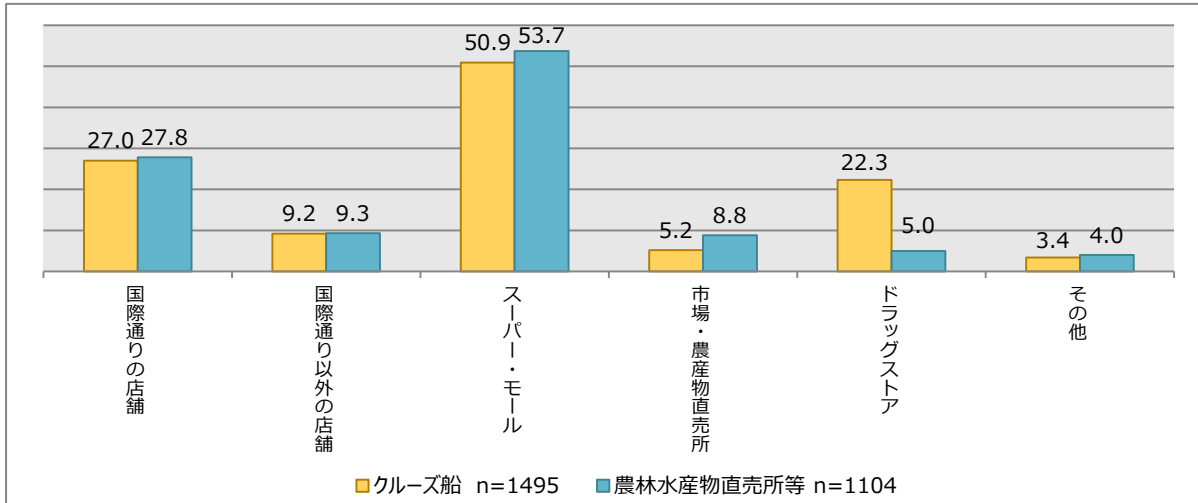


●主な国籍・地域別

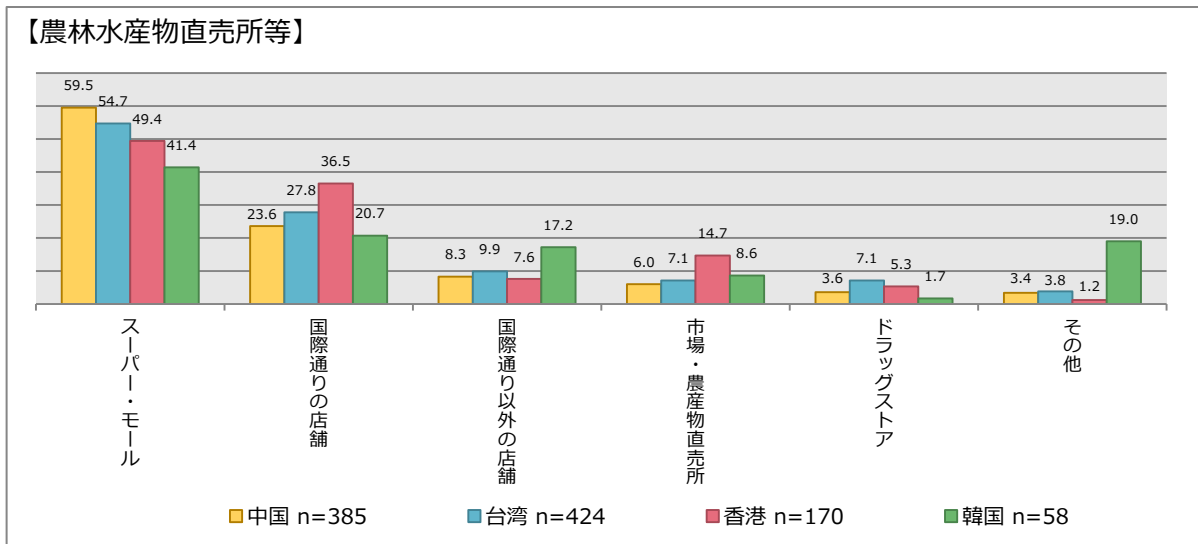
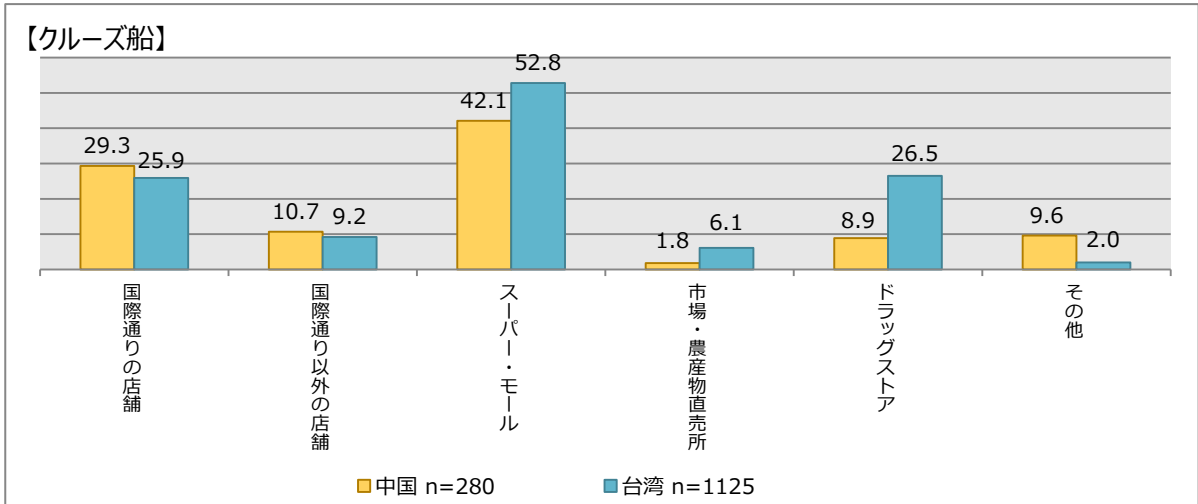


2.4 購入商品の購入場所

・商品の購入場所は、「スーパー・モール」が両調査とも過半数を占めており、次いで「国際通りの店舗」となっています。
 主な国籍・国別では、クルーズ船利用者では「ドラッグストア」での購入する台湾の方が目立ちます。

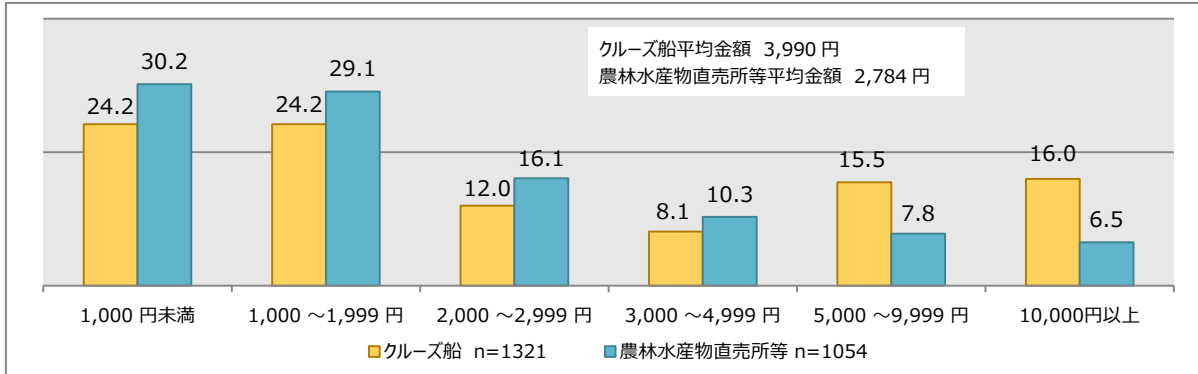


●主な国籍・地域別



2.5 購入商品の1品目平均購入金額

・商品1品目当たりの購入金額平均はクルーズ船で3,990円、農林水産物直売所等では2,784円とクルーズ船の購入平均金額が多くなっています。また、国籍・地域別では台湾の方の5,000円以上の購入割合が多くなっています。

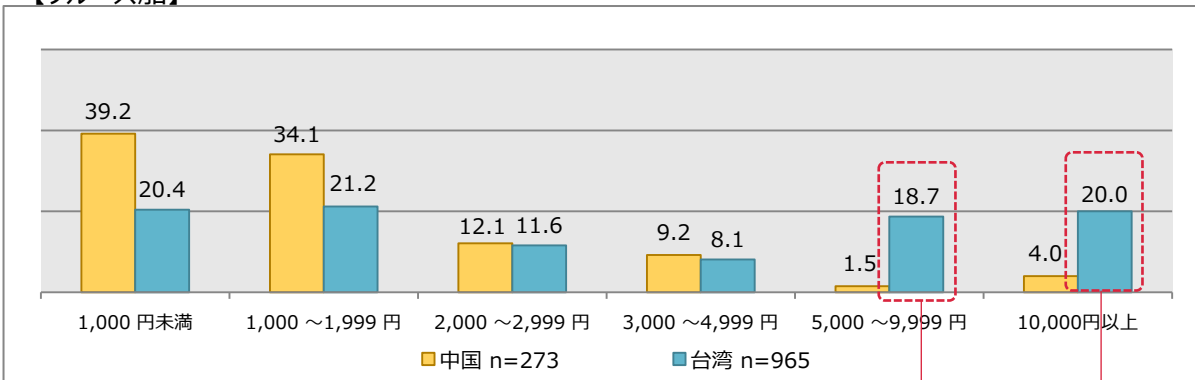


●国籍・地域別

【クルーズ船品目別購入金額】

	n (回答品目数)	1,000円 未満	1,000～ 1,999円	2,000～ 2,999円	3,000～ 4,999円	5,000～ 9,999円	10,000円 以上
全体	1321	24.2	24.2	12.0	8.1	15.5	16.0
1 黒糖(加工黒糖を含む)	265	18.5	24.5	13.6	7.9	19.6	15.8
2 紅いも菓子	133	10.5	21.1	17.3	9.8	27.1	14.3
3 インスタントラーメン	87	27.6	23.0	8.0	13.8	12.6	14.9
4 ごんにゃくゼリー	83	43.4	22.9	12.0	8.4	1.2	12.0
5 黒糖ピーナッツ	57	14.0	19.3	15.8	1.8	28.1	21.1
6 煎餅	55	23.6	25.5	18.2	16.4	5.5	10.9
7 昆布	37	10.8	18.9	13.5	10.8	29.7	16.2
8 泡盛	30	-	6.7	13.3	13.3	33.3	33.3

【クルーズ船】

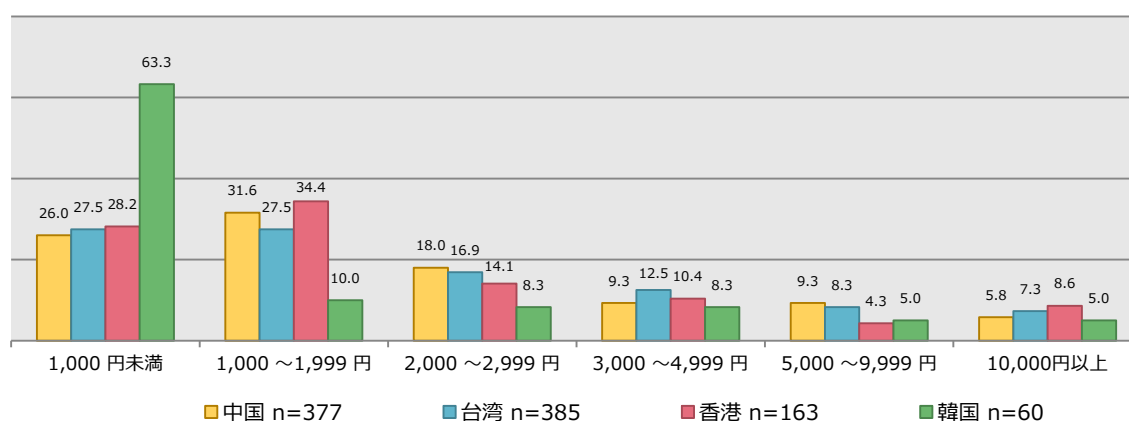


●台湾の高額購入金額での購入品目

台湾	n (回答品目数)	5,000～ 9,999円
全体	175	100.0
1 黒糖(加工黒糖を含む)	47	26.9
2 紅いも菓子	30	17.1
3 黒糖ピーナッツ	13	7.4
4 泡盛	9	5.1
5 ごんにゃくゼリー	9	5.1

台湾	n (回答品目数)	10,000円 以上
全体	182	100.0
1 黒糖(加工黒糖を含む)	42	23.1
2 紅いも菓子	19	10.4
3 ごんにゃくゼリー	13	7.1
4 黒糖ピーナッツ	11	6.0
5 インスタントラーメン	10	5.5

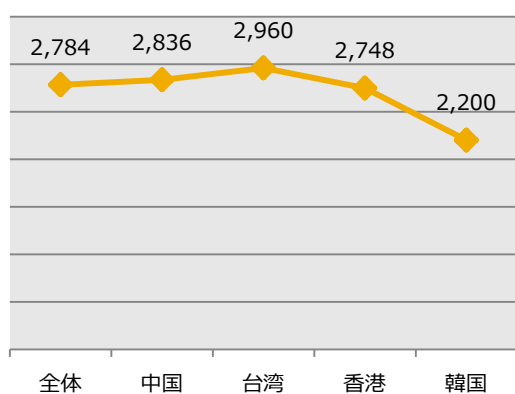
【農林水産物直売所等】



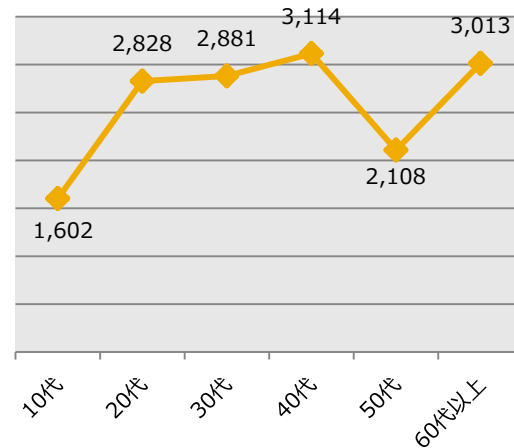
		n (回答品目数)	1,000円 未満	1,000~ 1,999円	2,000~ 2,999円	3,000~ 4,999円	5,000~ 9,999円	10,000円 以上
	全体	1054	30.2	29.1	16.1	10.3	7.8	6.5
1	黒糖(加工黒糖を含む)	129	14.0	34.1	21.7	9.3	9.3	11.6
2	紅いも菓子	91	3.3	19.8	19.8	20.9	17.6	18.7
3	ちんすこう	56	12.5	39.3	5.4	8.9	16.1	17.9
4	クッキー	42	9.5	14.3	28.6	28.6	14.3	4.8
5	いちご	40	27.5	42.5	12.5	17.5	-	-
6	アイスクリーム	36	91.7	2.8	2.8	-	-	2.8
7	チョコレート	31	6.5	19.4	6.5	22.6	29.0	16.1

●平均消費金額

【国籍・地域別】

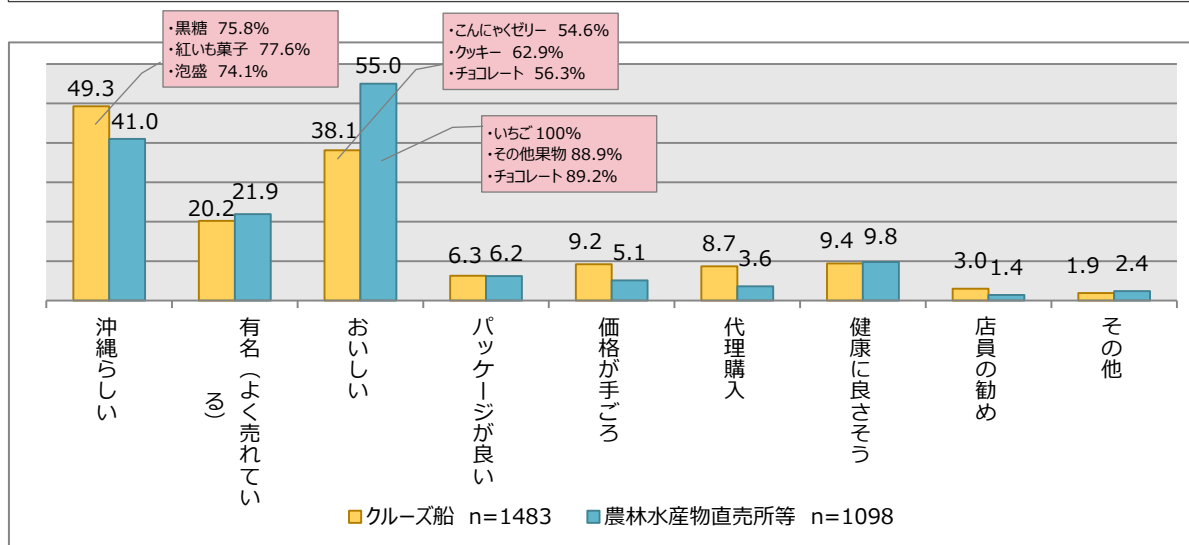


【年代別】

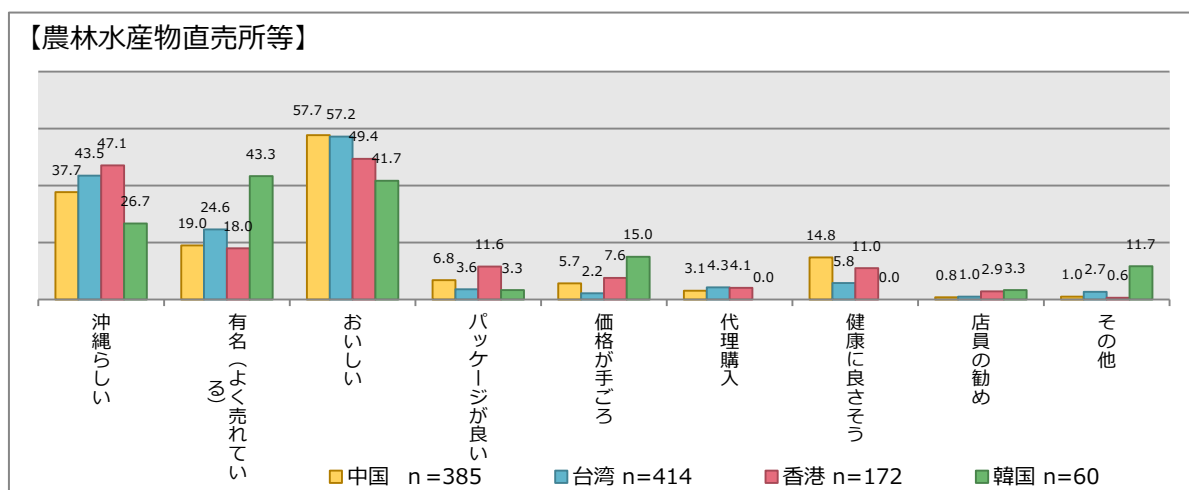
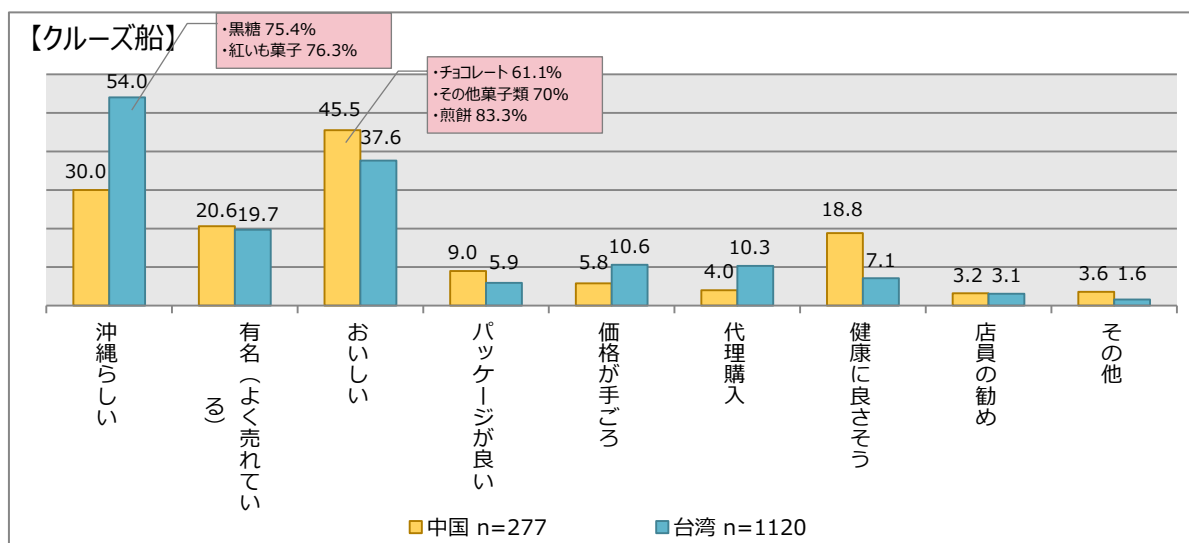


2.6 購入商品の購入理由

・商品の購入理由は「沖縄らしい」と「おいしい」が多くなっており、「沖縄らしい」との回答は「黒糖(加工黒糖を含む)」「紅いも菓子」「泡盛」で多く、「おいしい」との回答は、「こんにゃくゼリー」「チョコレート」「その他の果物」となり、品目により異なっています。

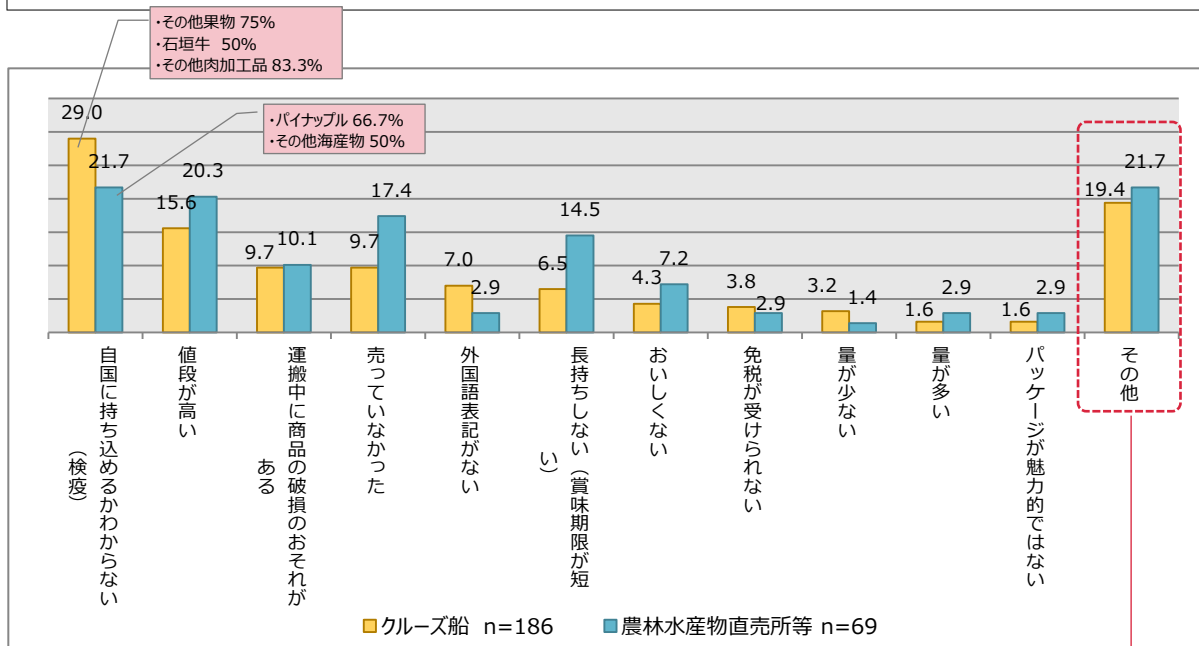


● 国籍・地域別



2.7 購入したかったが購入しなかった理由と品目

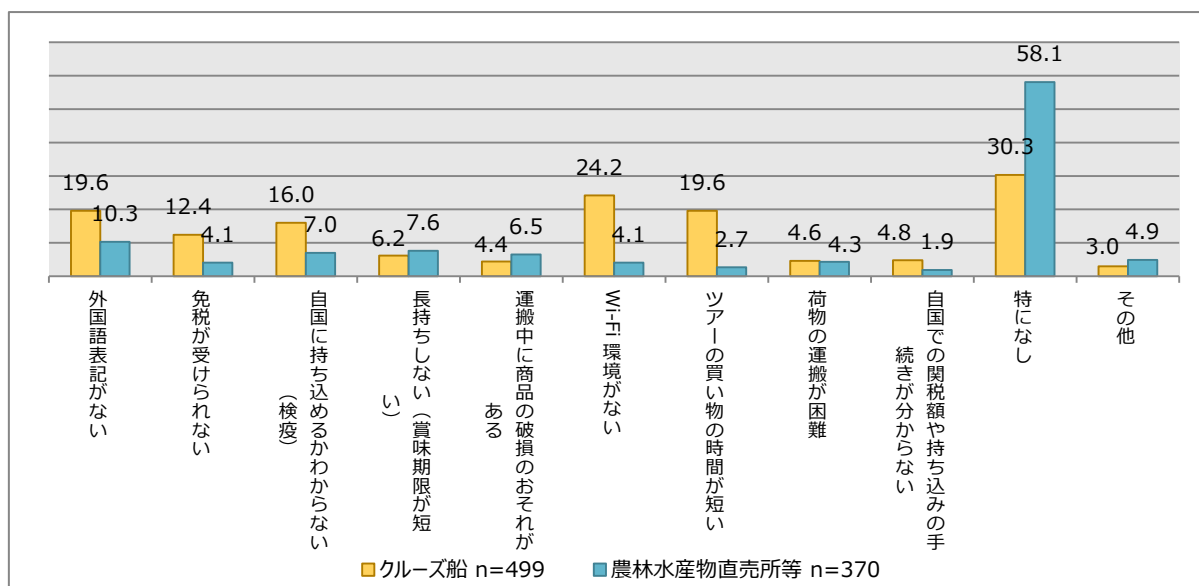
・購入したかったが購入しなかった理由は「自国に持ち込めるかわからない」との回答が多く、検疫関連の正確な訴求が必要となります。次いで「値段が高い」や「売っていなかった」となっています。



● その他

クルーズ船 n=122	石垣牛	4.9	農林水産物直売所等 n=70	白い恋人	10.0
	黒糖(加工黒糖を含む)	4.9		泡盛	8.6
	その他肉加工品	4.9		パイナップル	4.3
	白い恋人	4.9		石垣牛	4.3
	刺身	3.3		海ぶどう	2.9

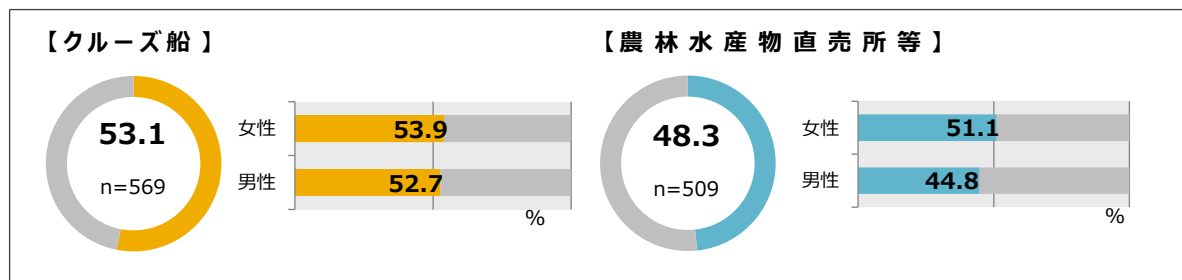
● 購入する際に不便な事項



2.8 黒糖の購入状況と購入理由等

- ・黒糖の購入率はクルーズ船の方が多く 53.1%となり、農林水産物直売所等では若干下回り 48.3%となっています。また、50代、60代以上の高齢層が多いクルーズ船の購入率がやや高くなっています。
- ・購入理由は「沖縄産・日本産の黒糖だから」との回答が圧倒的に多く、特に日常的に食用のシーンが多い台湾では、中国よりもこの傾向は多くなっています。

●購入者



●非購入者

【クルーズ船】		【直売所】	
中国 n=130	74.6	中国 n=184	55.4
台湾 n=411	38	台湾 n=178	38.8
香港 n=6	16.7	香港 n=88	52.3
韓国 n=-	-	韓国 n=28	96.4

●購入理由

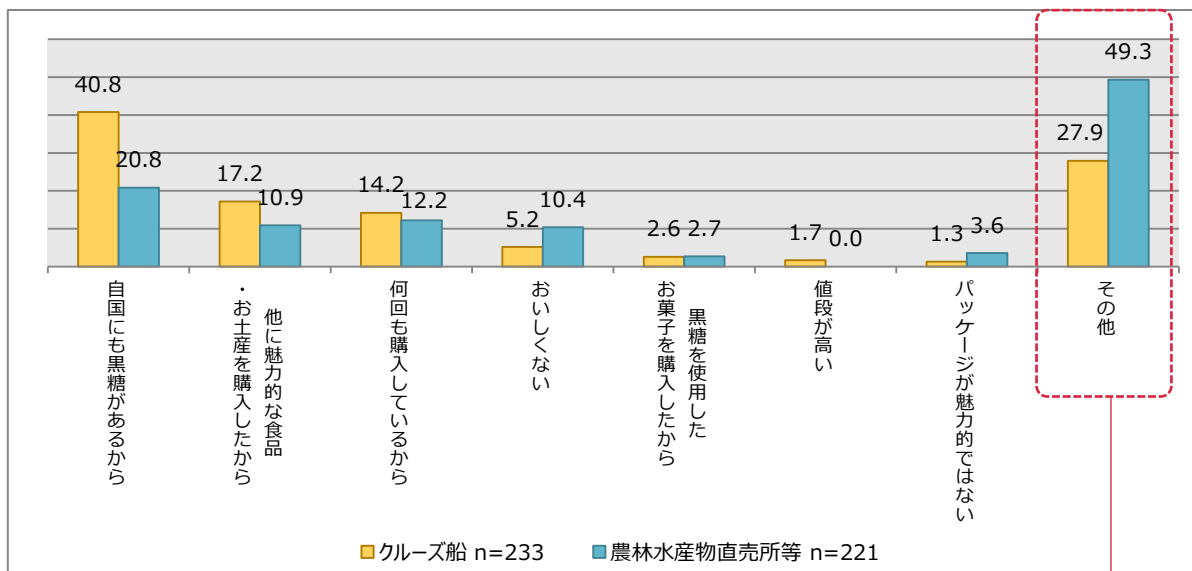
		おいしい	値段が安い	沖縄産・日本産の黒糖だから	パッケージが魅力的	何回も購入している	自国の黒糖よりも品質がいいから	他に魅力のある食品・お土産がないから	その他
クルーズ船	全体 n=258	39.1	11.6	76.4	2.7	5	5.4	0.4	4.7
	中国 n=26	30.8	19.2	69.2	7.7	3.8	11.5	-	15.4
	台湾 n=224	40.6	11.2	77.2	2.2	5.4	4.9	0.4	3.1
農林水産物直売所等	全体 n=198	31.8	7.1	78.3	1.0	2.0	5.6	1.5	3.0
	中国 n=63	25.4	9.5	71.4	1.6	1.6	3.2	1.6	3.2
	台湾 n=91	31.9	6.6	84.6	1.1	2.2	6.6	2.2	3.3
	香港 n=33	36.4	3	78.8	-	3	3	-	3
	韓国 n=1	0	-	100	-	-	-	-	-

●購入対象

		自分	家族・友人・知人	同僚	その他
クルーズ船	全体 n=294	55.8	76.5	6.8	1
	中国 n=33	75.8	78.8	-	-
	台湾 n=248	52.0	78.6	8.1	0.8
農林水産物直売所等	全体 n=241	76.3	73.4	5	0.4
	中国 n=81	79	70.4	6.2	-
	台湾 n=107	74.8	78.5	3.7	0.9
	香港 n=41	78	68.3	2.4	-
	韓国 n=1	-	100	-	-

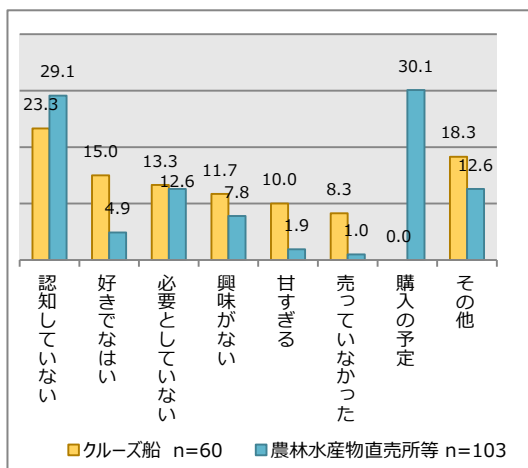
2.9 黒糖の非購入理由

・黒糖の非購入理由は「自国にも黒糖があるから」との回答が最も多くなっていますが、「その他」の理由も多く、その中では「認知していない」との回答が多くなっています。



● その他

● 内 訳



● FA の 抜 粋

【クルーズ船】

- ・免税手続きの問題
- ・台湾のカードでは ATM で お金をおろせない
- ・会計が煩雑
- ・言葉が通じない
- ・品物が高い
- ・店によって値段が違う
- ・デパートの閉店時間が早い
- ・購入した荷物を運ぶ時の問題

【農林水産物直売所等】

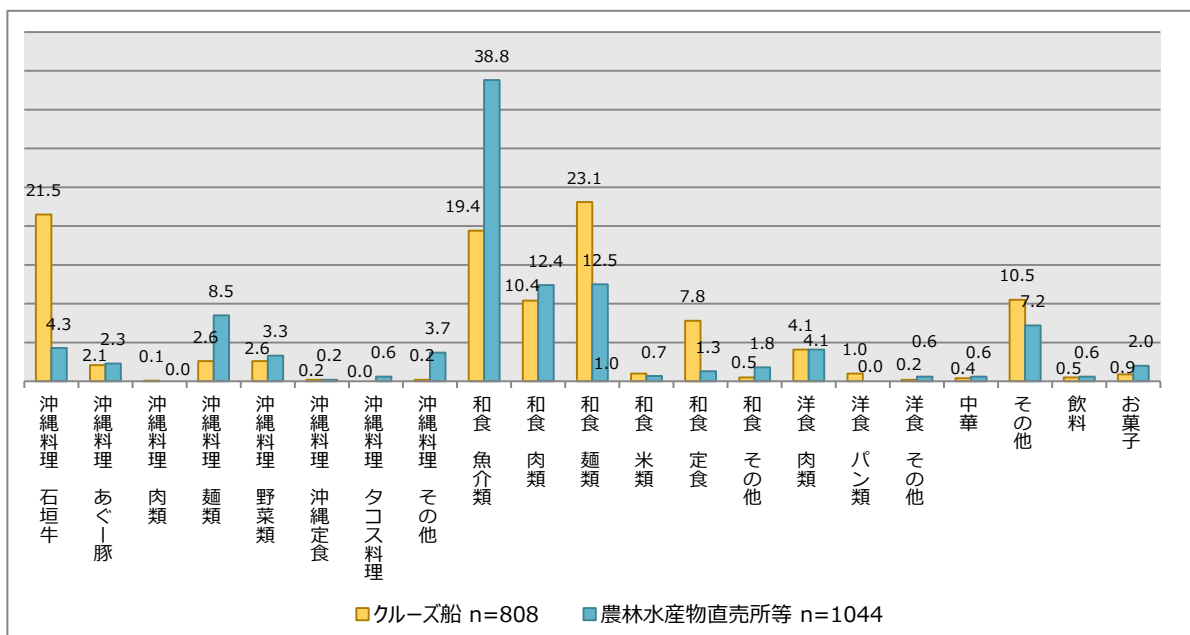
- ・支払方法
- ・クレジットカード対応していない
- ・言葉の問題
- ・店員の態度に不満
- ・交通が不便
- ・中国語の表記が正しくない
- ・アレルギー表示ラベルがない
- ・お土産（お菓子）の箱が大きすぎる
- ・荷物の制限がある
- ・日本の食品の味が合わない

● 農 林 水 産 物 直 売 所 等 における「その他」の国籍・地域別理由

農林水産物直売所等	認知していない	好きでなはい	必要としていない	興味がない	甘すぎる	売っていない	購入の予定	その他
中国 n=39	41	7.7	17.9	10.3	5.1	2.6	10.3	5.1
台湾 n=28	14.3	-	14.3	7.1	-	-	42.9	21.4
香港 n=22	4.5	9.1	9.1	4.5	-	-	59.1	13.6
韓国 n=6	50	-	-	16.7	-	-	16.7	16.7

2.10 外食の状況

・外食の品目は「和食魚介類」が農林水産物直売所等では 38.8%とクルーズ船よりも多く特徴的です。クルーズ船では「石垣牛」「和食麺類」も多くなっており、農林水産物直売所等では、公設市場のようにその場で海産物が食べられるといった特徴があるため多くなっていると想定されます。また、「石垣牛」については、クルーズ船が特徴的で、年代別にみると 40 代から 60 代以上の方に多く食べられています。



【クルーズ船】

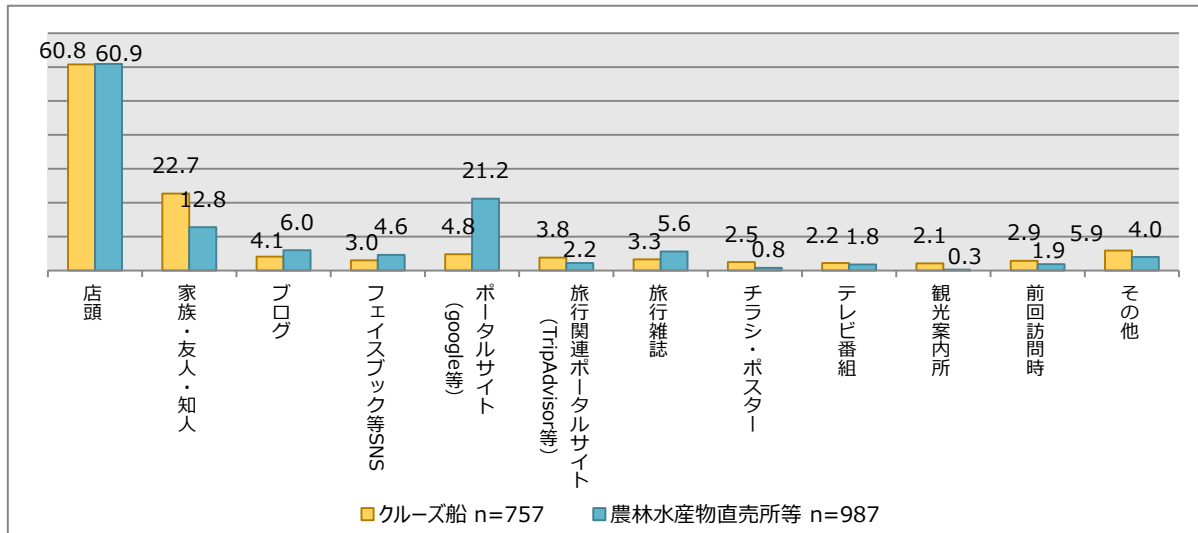
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	n (回答品目数)	ラーメン	石垣牛	刺身	焼肉	和食定食	buffet	海鮮料理	弁当	ステーキ	寿司
	808	22.2	19.7	12.3	9.2	7.8	4.5	4.3	3.5	3.2	3.1
中国	n	沖縄そば	ラーメン	焼肉	寿司	おにぎり	弁当	刺身	日本そば	ステーキ	buffet
	123	14.6	13.0	12.2	9.8	6.5	6.5	3.3	3.3	3.3	3.3
台湾	n	ラーメン	石垣牛	刺身	和食定食	焼肉	buffet	海鮮料理	ステーキ	弁当	あぐー豚料理
	633	24.8	23.7	13.6	9.2	8.2	4.9	4.6	2.8	2.8	2.2

【農林水産物直売所等】

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	n (回答品目数)	刺身	海鮮料理	ラーメン	焼肉	沖縄そば	寿司	チャンプルー料理	ステーキ	石垣牛焼肉	あぐー豚料理
	1044	18.5	12.6	11.2	10.9	8.5	7.5	2.8	2.7	2.2	2.1
中国	n	刺身	海鮮料理	焼肉	ラーメン	寿司	沖縄そば	石垣牛焼肉	チャンプルー料理	石垣牛	和食定食
	382	25.4	12.8	10.5	10.5	9.2	7.3	3.7	3.4	2.4	2.1
台湾	n	ラーメン	焼肉	海鮮料理	沖縄そば	刺身	寿司	チャンプルー料理	ステーキ	アイスクリーム	
	346	13.9	12.7	11.8	11.3	10.7	6.6	2.3	2.3	1.7	

2.1.1 外食情報の入手先

・外食の情報入手先は、「店頭」との回答が最も多く、一部「ポータルサイト」との回答は、若い世代が多い農林水産物直売所等で 21.2%とクルーズ船よりも多くなっています。また、「石垣牛」「海鮮」「ステーキ」を食べた方は「ポータルサイト」と回答した割合が多くなっています。



【クルーズ船】

	n (回答品目数)	店頭	家族・友人・知人	ブログ	フェイスブック等SNS	ポータルサイト	旅行関連ポータルサイト	旅行雑誌	チラシ・ポスター	テレビ番組	観光案内所	前回訪問時	その他
全体	757	60.8	22.7	4.1	3.0	4.8	3.8	3.3	2.5	2.2	2.1	2.9	5.9
中国	118	84.7	5.9	2.5	2.5	1.7	-	0.8	-	0.8	-	1.7	8.5
台湾	589	55.5	25.5	4.6	3.4	5.1	4.9	3.6	3.1	2.7	2.0	3.4	5.8

【農林水産物直売所等】

	n (回答品目数)	店頭	家族・友人・知人	ブログ	フェイスブック等SNS	ポータルサイト	旅行関連ポータルサイト	旅行雑誌	チラシ・ポスター	テレビ番組	観光案内所	前回訪問時	その他
全体	987	60.9	12.8	6.0	4.6	21.2	2.2	5.6	0.8	1.8	0.3	1.9	4.0
中国	365	71.0	11.5	1.4	3.6	19.5	1.1	3.6	1.1	1.9	0.3	-	4.7
台湾	322	58.1	13.0	8.4	5.6	24.8	0.9	6.2	0.6	0.9	0.3	3.4	2.5
香港	185	57.3	15.1	3.2	2.7	21.1	2.7	9.7	1.1	3.8	-	3.2	0.5
韓国	58	27.6	12.1	32.8	6.9	15.5	1.7	3.4	-	-	1.7	1.7	15.5
道の駅許田	74	28.4	13.5	17.6	5.4	28.4	1.4	8.1	4.1	6.8	-	1.4	5.4
古宇利島ふれあい広場	83	47.0	13.3	16.9	6.0	12.0	6.0	8.4	1.2	1.2	2.4	1.2	8.4
第一牧志公設市場	551	58.8	13.6	2.4	4.2	25.8	2.9	5.3	0.4	2.2	-	2.9	4.5
泊ゆいまち	82	53.7	11.0	-	-	30.5	-	8.5	-	-	-	-	-
サンエー那覇メインプレイス	197	87.8	10.7	9.6	6.6	5.6	-	3.0	1.0	-	0.5	0.5	1.5

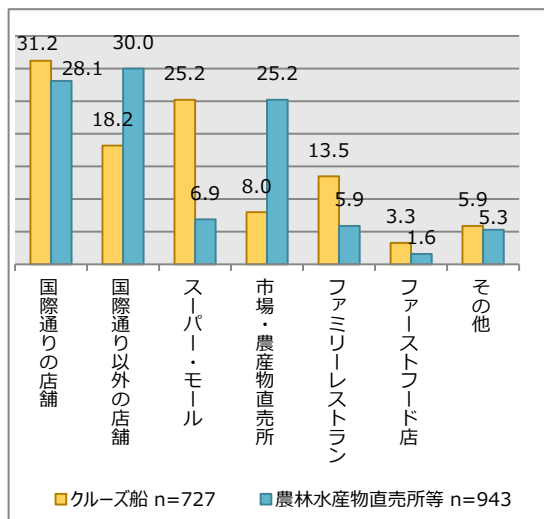
2.12 外食場所と選択理由

・外食場所は「国際通りの店舗」と「国際通り以外の店舗」が両調査とも多く、農林水産物直売所等では「市場・農産物直売所」が多く特徴的です。

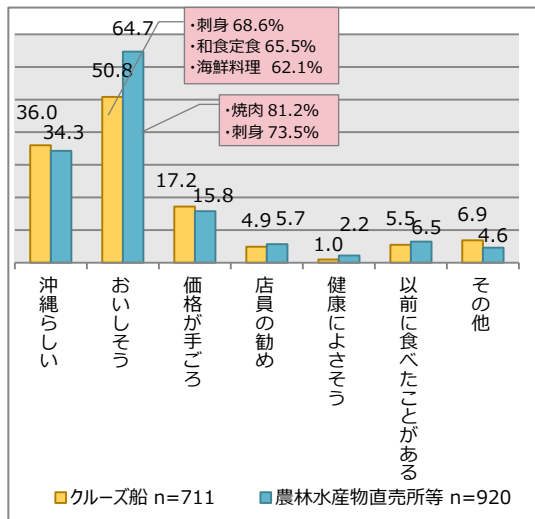
・外食の品目の選択理由は、「おいしそう」との回答が多く、特に農林水産物直売所等では 64.7%となっており、「焼肉」「刺身」を選択した人に多くなっています。

・外食満足度は総じて高く、特にクルーズ船で「石垣牛」を選択した人では「非常に満足」が 76.9%となっています。

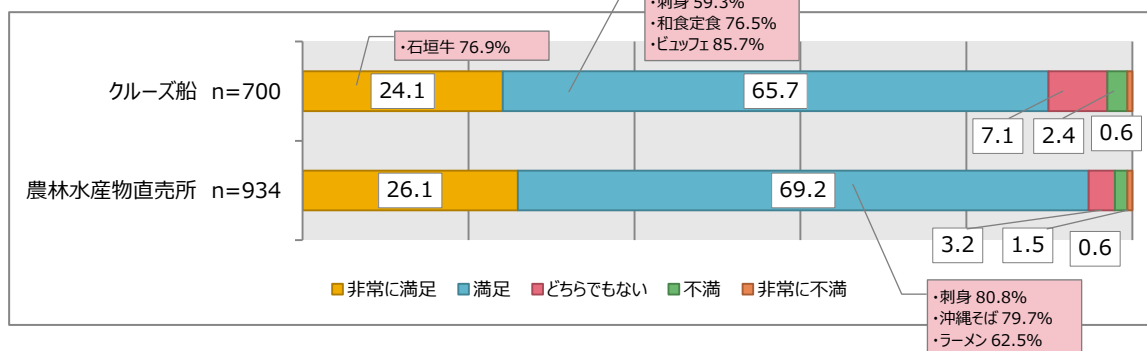
●外食場所



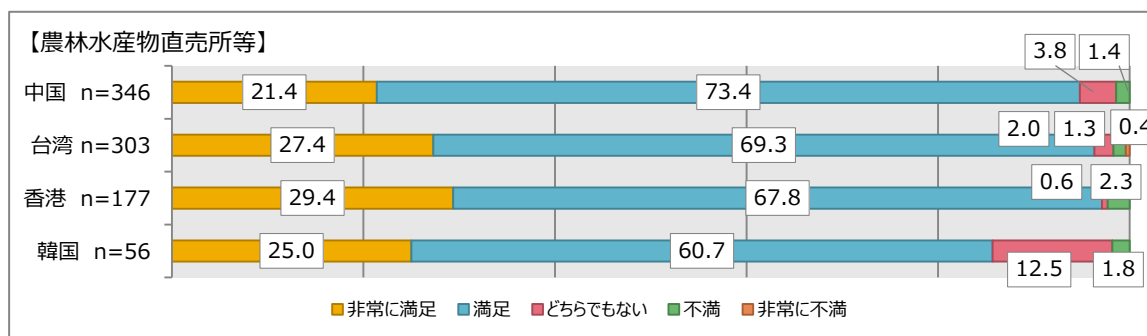
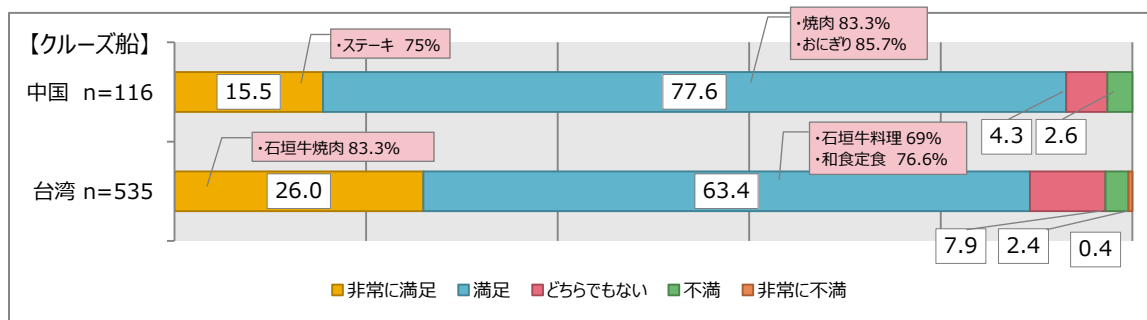
●外食選択理由



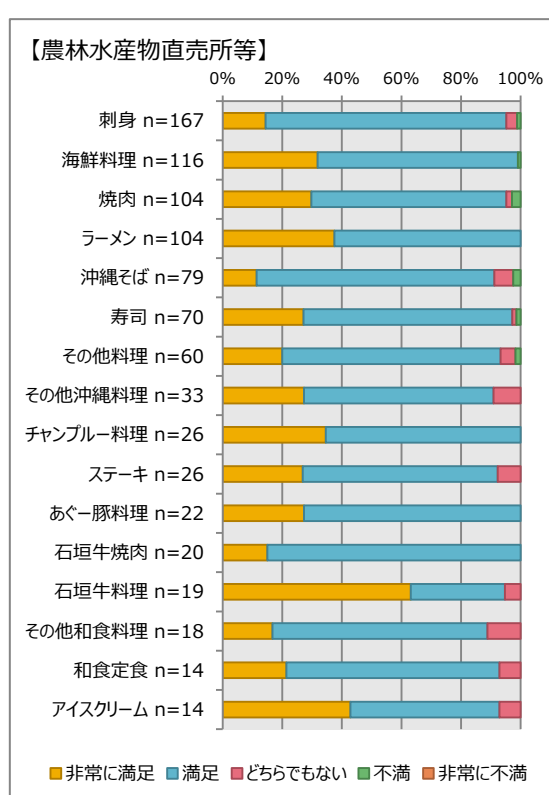
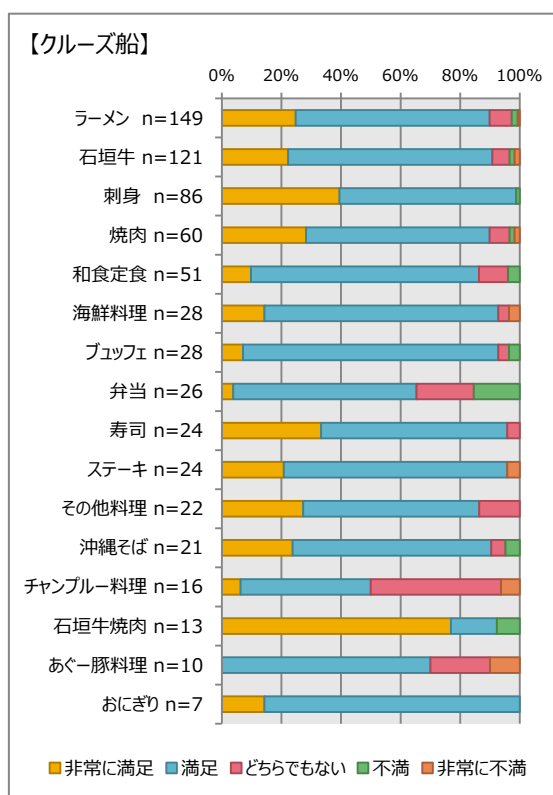
●外食満足度



●国別外食満足度



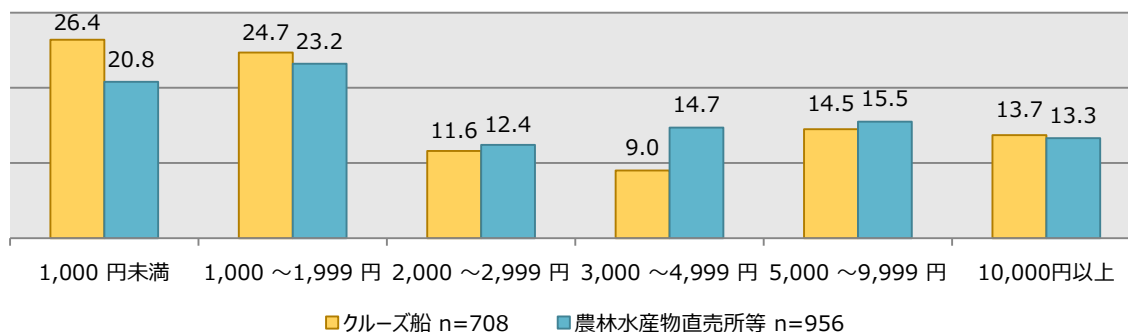
●外食品目別満足度



2.1.3 外食品の1食平均消費額

・外食品の1食平均単価は、クルーズ船で3,743円、農林水産物直売所等で3,947円と大きな差はありません。但し、クルーズ船では台湾の平均単価が4,114円と中国を大きく上回っています。

・外食品の単価が高い品目は、両調査とも「石垣牛」や「焼肉」となっています。



●外食品目別消費額

【クルーズ船】

	n (回答品目数)	1,000円未満	1,000～1,999円	2,000～2,999円	3,000～4,999円	5,000～9,999円	10,000円以上
全体	708	26.4	24.7	11.6	9.0	14.5	13.7
1 ラーメン	146	25.3	31.5	15.8	9.6	12.3	5.5
2 石垣牛	122	4.9	18.0	4.9	9.8	25.4	36.9
3 刺身	75	22.7	25.3	16.0	16.0	13.3	6.7
4 焼肉	52	9.6	42.3	7.7	9.6	13.5	17.3
5 和食定食	50	22.0	42.0	12.0	6.0	12.0	6.0

●主な国籍・地域、年代別品消費額（平均）

	n	平均 (円)
全体	708	3,743
中国	119	2,059
台湾	546	4,114
10代	42	3,250
20代	116	2,478
30代	145	3,221
40代	131	4,237
50代	132	4,280
60代以上	85	4,235

【農林水産物直売所等】

	n (回答品目数)	1,000円未満	1,000～1,999円	2,000～2,999円	3,000～4,999円	5,000～9,999円	10,000円以上
全体	956	20.8	23.2	12.4	14.7	15.5	13.3
1 刺身	183	4.4	29.0	22.4	15.3	18.0	10.9
2 海鮮料理	119	10.1	17.6	6.7	16.0	31.1	18.5
3 焼肉	108	0.9	5.6	13.0	20.4	18.5	41.7
4 ラーメン	105	34.3	42.9	8.6	9.5	2.9	1.9
5 沖縄そば	79	55.7	24.1	11.4	7.6	1.3	-
6 寿司	67	6.0	28.4	17.9	20.9	22.4	4.5

	n	平均 (円)
全体	956	3,947
中国	355	4,097
台湾	310	3,869
香港	181	4,080
韓国	57	2,921
10代	34	3,471
20代	222	3,509
30代	347	4,108
40代	163	3,969
50代	76	4,599
60代以上	35	4,271

2.14 食品購入で重視する点

・食品購入で重視する点は両調査ともに「沖縄らしさ」「味」との回答が多くなっています。また、農林水産物直売所等で特徴的なのは、中国では「安全性」との回答が他の国よりも多くなっています。

【クルーズ船】

	全体 n=626	価格	知名度	沖縄らしさ	SNS等での評判	味	外国語表記	安全性	保存性	その他
国籍・地域	中国 n=122	32.8	28.7	41	5.7	71.3	2.5	19.7	-	4.1
	台湾 n=472	41.9	23.7	58.3	10	32	7	19.3	9.5	2.1

【農林水産物直売所等】

	全体 n=522	価格	知名度	沖縄らしさ	SNS等での評判	味	外国語表記	安全性	保存性	その他
国籍・地域	中国 n=189	28	25.9	57.7	15.3	52.9	2.6	29.6	6.3	1.6
	台湾 n=183	29	27.9	61.2	27.3	51.9	4.4	17.5	8.2	1.6
	香港 n=87	26.4	17.2	48.3	20.7	58.6	3.4	21.8	5.7	1.1
	韓国 n=33	33.3	18.2	63.6	21.2	36.4	-	15.2	-	3
調査地点	道の駅許田 n=44	29.5	31.8	65.9	20.5	45.5	2.3	13.6	-	4.5
	古宇利島ふれあい広場 n=43	30.2	16.3	53.5	16.3	46.5	2.3	25.6	2.3	2.3
	第一牧志公設市場 n=263	30	29.7	58.2	23.6	54	2.7	19.4	9.5	1.5
	泊いゆまち n=39	25.6	7.7	46.2	20.5	64.1	5.1	20.5	2.6	-
	サンエー那覇メインプレイス n=133	23.3	19.5	57.1	17.3	51.1	4.5	29.3	5.3	2.3

2.15 外食購入で重視する点

・外食で重視する点は、食品の場合と大差はありませんが「味」との回答の方が多くなり、特にクルーズ船の中国では「味」との回答が台湾よりもかなり多くなっています。

【クルーズ船】

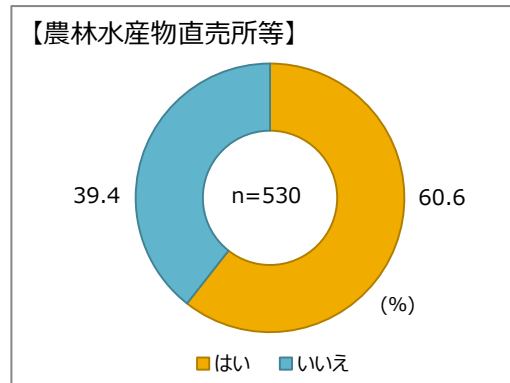
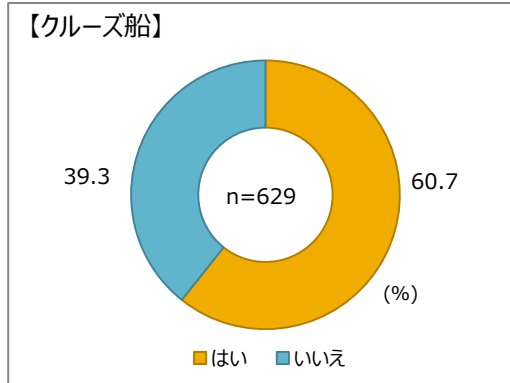
	全体 n=592	価格	知名度	沖縄らしさ	SNS等での評判	味	外国語表記	店舗の雰囲気	Wi-Fi環境	量が多い	その他
国籍・地域	中国 n=110	21.8	8.2	31.8	3.6	74.5	2.7	20.9	18.2	2.7	1.8
	台湾 n=452	38.3	16.4	48.5	7.3	36.1	15	15	13.7	1.8	4

【農林水産物直売所等】

	全体 n=522	価格	知名度	沖縄らしさ	SNS等での評判	味	外国語表記	店舗の雰囲気	Wi-Fi環境	量が多い	その他
国籍・地域	中国 n=189	18	25.4	55.6	20.6	64	6.9	27	3.2	-	2.1
	台湾 n=181	21.5	27.1	57.5	33.7	51.4	6.1	21.5	3.9	1.7	2.2
	香港 n=87	25.3	17.2	55.2	27.6	63.2	5.7	17.2	2.3	1.1	4.6
	韓国 n=34	41.2	17.6	52.9	29.4	35.3	2.9	20.6	-	2.9	-
調査地点	道の駅許田 n=44	36.4	31.8	52.3	29.5	40.9	6.8	9.1	4.5	-	6.8
	古宇利島ふれあい広場 n=43	25.6	20.9	55.8	18.6	44.2	9.3	23.3	11.6	4.7	2.3
	第一牧志公設市場 n=266	24.8	28.6	55.3	29.7	59.4	6	25.6	1.9	0.4	2.3
	泊いゆまち n=39	23.1	5.1	48.7	25.6	82.1	2.6	20.5	2.6	5.1	-
	サンエー那覇メインプレイス n=130	13.1	17.7	56.9	21.5	56.9	6.2	20.8	2.3	0.8	2.3

2.16 農山漁村体験への意向

- ・農山漁業体験への意向は、両調査ともに約 6 割が「はい」と回答しており、潜在ニーズがあります。
- ・体験種別では「地元の食材を使った料理体験」が最も多く、次いで「農家民宿」となっています。



【クルーズ船】

	全体 n=378	農家民宿	収穫などの農業体験	農家レストラン	地元の食材を使った料理体験	漁業体験	その他
国籍・地域	中国 n=70	51.4	7.1	40.0	42.9	21.4	-
	台湾 n=290	34.5	13.8	37.2	58.6	24.1	2.8
性別	男性 n=276	41.7	11.3	35.7	48.2	27.4	1.8
	女性 n=341	36.5	13.3	38.4	60.1	20.7	2.5
年代	10代 n=34	39.1	21.7	56.5	47.8	30.4	4.3
	20代 n=108	46.2	24.6	38.5	66.2	36.9	1.5
	30代 n=121	41.3	7.9	27.0	57.1	22.2	-
	40代 n=107	36.4	9.1	37.9	59.1	15.2	3.0
	50代 n=128	41.7	9.5	39.3	45.2	21.4	1.2
	60代以上 n=82	22.9	6.3	39.6	54.2	22.9	2.1

【農林水産物直売所等】

	全体 n=323	農家民宿	収穫などの農業体験	農家レストラン	地元の食材を使った料理体験	漁業体験	その他
国籍・地域	中国 n=115	26.1	7	25.2	47	50.4	1.7
	台湾 n=115	32.2	14.8	30.4	57.4	27.8	1.7
	香港 n=55	27.3	16.4	29.1	49.1	41.8	3.6
	韓国 n=21	28.6	19	14.3	61.9	28.6	-
性別	男性 n=154	33.8	15.6	33.8	53.9	40.3	1.9
	女性 n=165	26.1	10.3	21.2	52.7	38.2	2.4
年代	10代 n=14	35.7	7.1	14.3	57.1	28.6	-
	20代 n=67	32.8	10.4	28.4	59.7	31.3	3
	30代 n=132	24.2	16.7	22	58.3	45.5	2.3
	40代 n=50	38	10	44	50	38	2
	50代 n=26	23.1	11.5	23.1	26.9	42.3	3.8
	60代以上 n=10	30	10	40	30	50	-

2.17 農泊 | インバウンド受入農家等

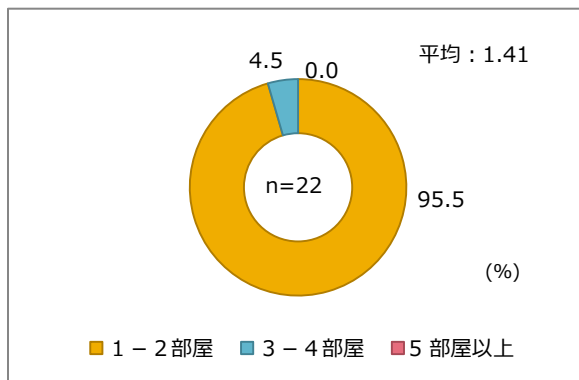
・現在、受入を実施している農家等の宿泊部屋数は「1-2 部屋」が大半で、最大宿泊人数は「5-6 人」が最も多くなっています。

・受入は台湾が 53.3%と過半数を占め、次いで韓国が 20.0%となっています。

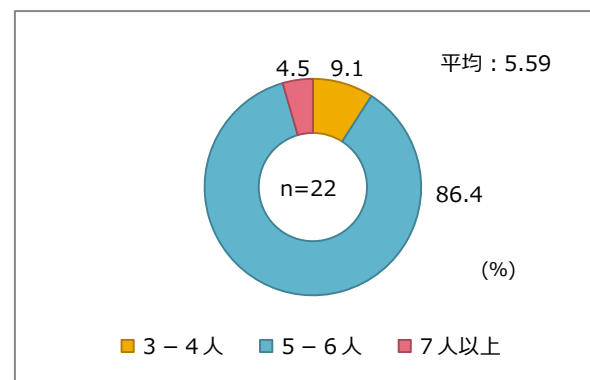
●農泊受入家庭の地点別回答数 ※アンケートの回答をした家庭の回答数

受入状況	総数	名護市	大宜味村	糸満市	東村	読谷村	今帰仁村	伊江村
インバウンド受入れあり	22	2	10	2	2	3	2	1
今後、インバウンド受入予定	45	2	6	14	8	3	-	12
インバウンド受入予定なし	60	-	20	21	6	-	-	13

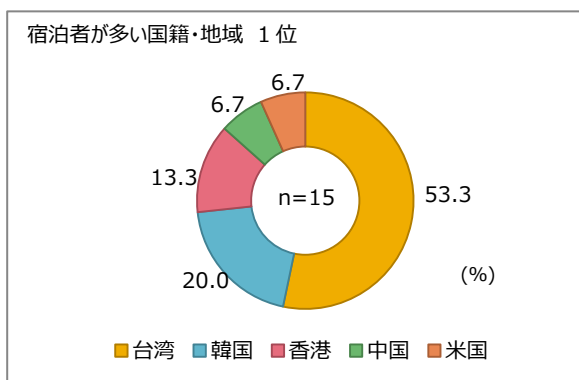
●宿泊部屋数



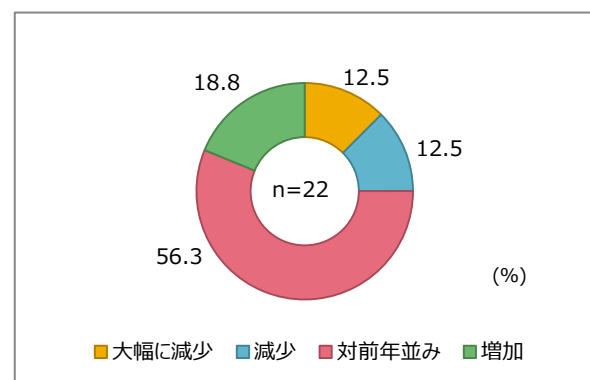
●最大宿泊人数



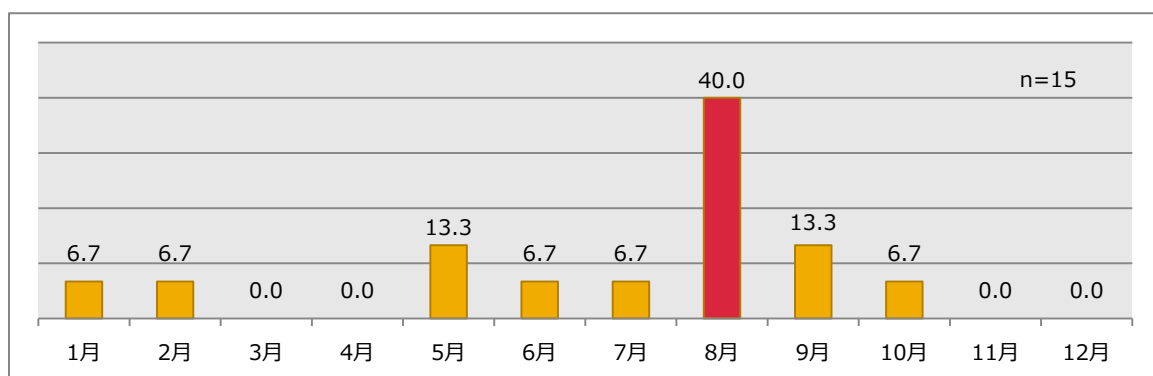
●インバウンドの宿泊動向



●滞在状況の変化

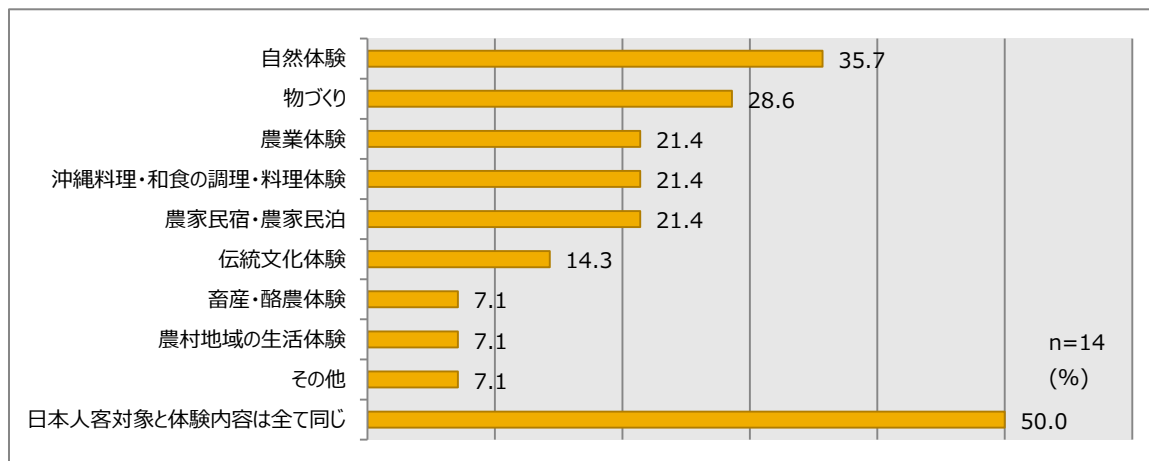


●インバウンドの宿泊が多い月

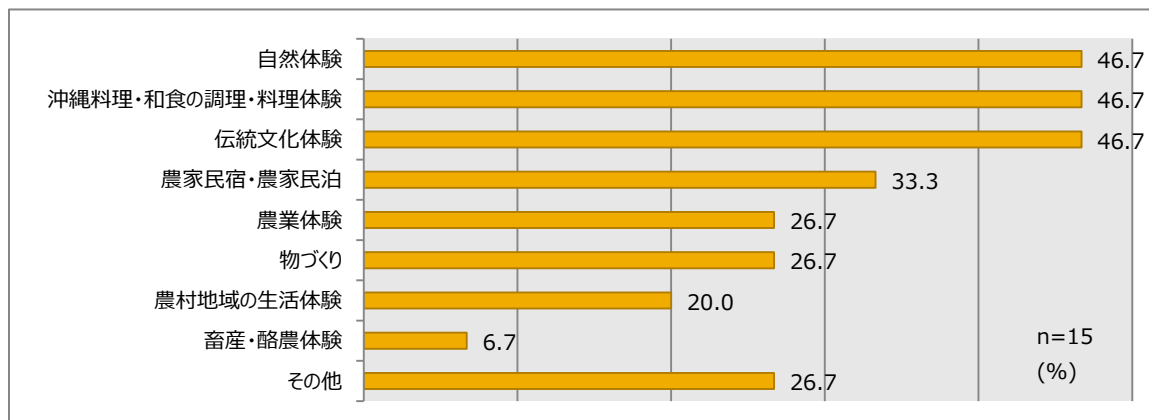


・現在、受入を実施している農家等の提供内容は、「自然体験」が35.7%と最も多く、次いで「物づくり」が28.6%となっています。一方、インバウンドに人気があるのは「自然体験」「沖縄料理・和食調理・料理体験」「伝統文化体験」となっており、「伝統文化体験」についてはニーズよりも実施が少なくなっています。

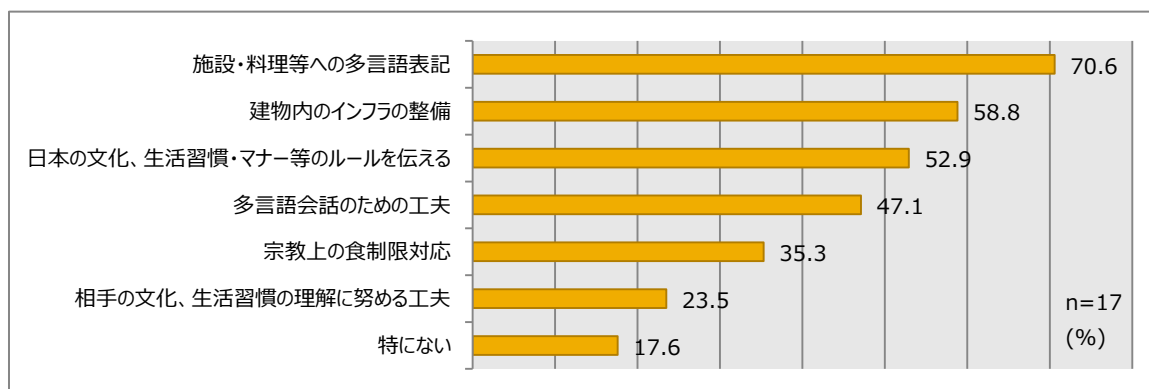
●インバウンドへの提供内容



●インバウンドに人気の内容



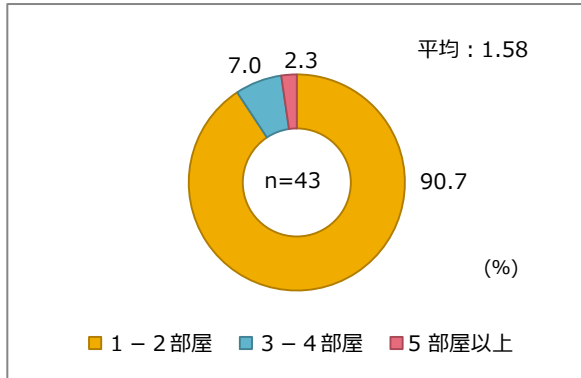
●インバウンドの受入れ環境



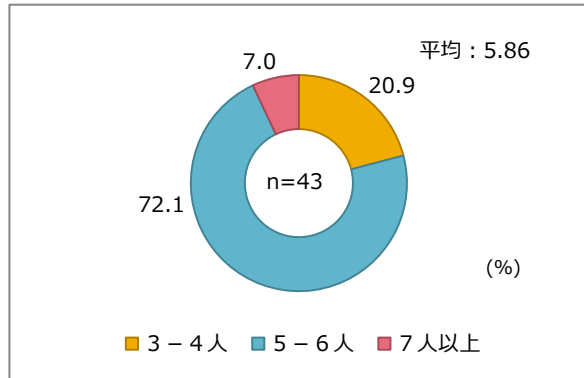
2.18 農泊 | インバウンド受入予定の農家等

- ・今後受入予定者の宿泊部屋数は「1-2 部屋」が大半で、最大宿泊人数は「5-6 人」が最も多くなっています。
- ・提供可能な内容は「農業体験」「沖縄料理・和食調理・料理体験」が多くなっていますが、ニーズの高い「伝統文化体験」については提供の可能性が低くなっています。

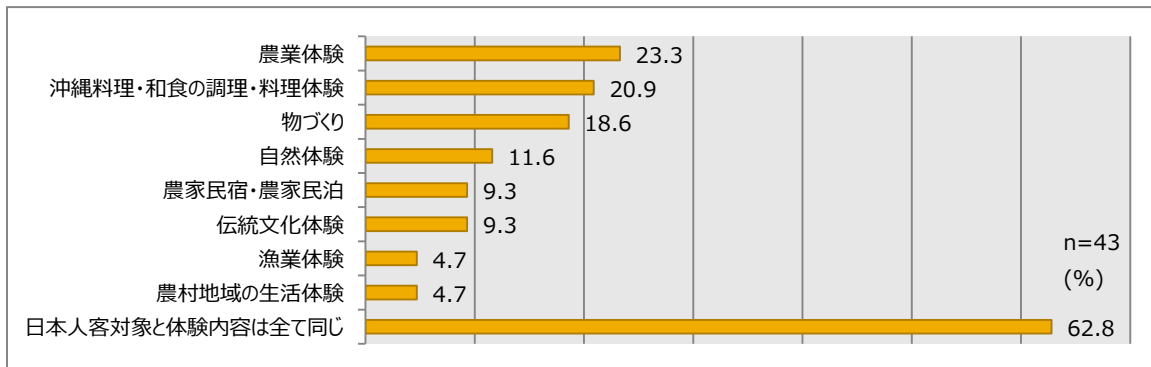
●宿泊部屋数



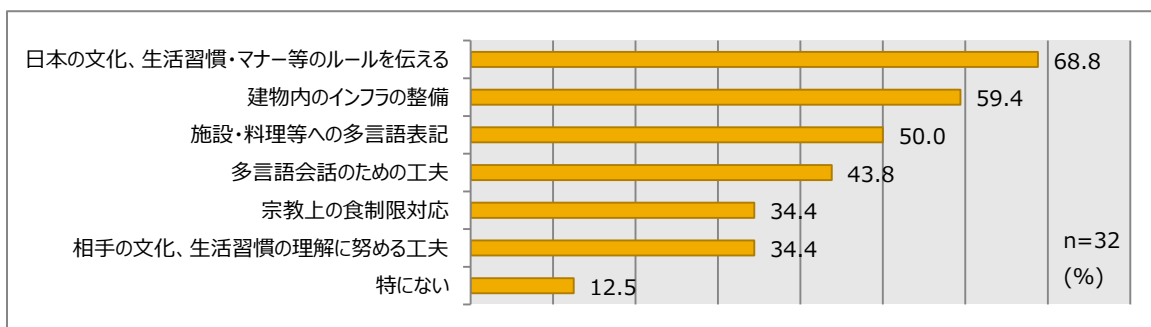
●最大宿泊人数



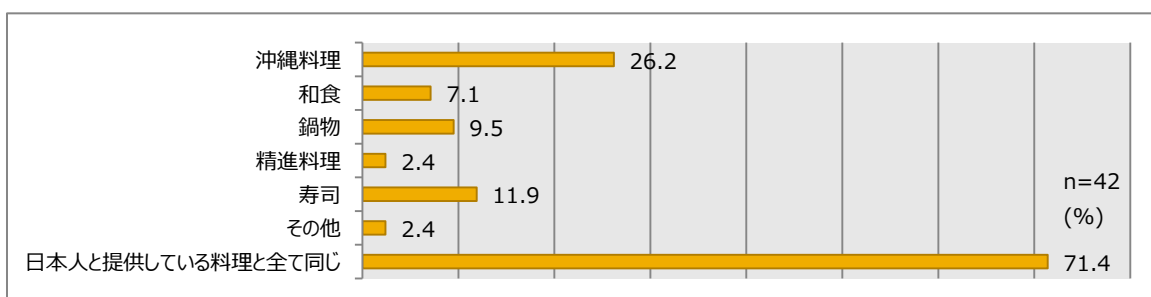
●インバウンドへの提供可能な内容



●インバウンドの受入環境



●インバウンドに提供したい料理



●インバウンド受入の課題

【インバウンドの受入の期待や心配ごと】

- 言語でコミュニケーションがスムーズにいかない。
- 言葉の違い。
- 言語の不通によるトラブル
- 言葉やマナー
- 文化の違いによるトラブル。
- 言語、宗教的、習慣的なこと
- 沖縄の人、自然、文化の魅力を伝え、沖縄ファンを増やしたい。
- 当日の連絡がつきにくい。携帯電話での連絡がしにくい。
- 食事が、口に合うか心配。
- 器物損壊などの時の対応、保険など、病院（病気ケガ）等
- 人類皆兄弟（いちやりばちよーでー）精神で受入れている。
- 誠意をつくして接していけば後々、スムーズに遂行出来ると思う。
- 沖縄や日本に好意をもってほしい。
- 国際交流

【インバウンドの受入に際し考えていること】

- スマホでのコミュニケーションをとる。
- 事前にゲストの出身国について学ぶ。
- パソコン、i-phone の活用
- 外国人の長所、短所の勉強、その他
- 宗教上食べてはいけない物に気を使う。
- 意思疎通、文化の違い。
- 異文化に興味あり、生活習慣などをお互いに知り合う。
- イスラムの食生活、習慣を学ぶ。



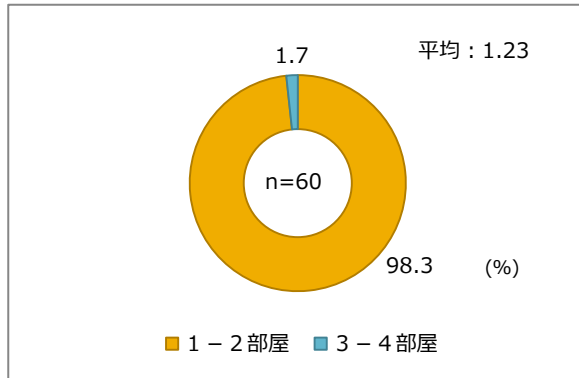
【訪日外国人受入に際し民間、行政への期待】

- 英会話の講習を企画してほしい。
- トラブル時に相談できるコールセンターの設置。
- 窓口になる機関に多言語会話対応のできる方の設置（24 時間）。
- 多言語マニュアルや冊子、生活習慣や宗教的な料理マニュアル冊子などの作成。
- 言語のサークル、企業視察などの要望があれば回れる様にして欲しい。
- 言語のコミュニケーションツールの普及。
- 地元の伝統行事や観光地など、観光情報の外国語対応サイトを充実させてほしい。
- 路線バスの英語によるアナウンス、多言語の道路表示の実施
- 地域の旧所、名跡などの英語版案内所の作成、配布。

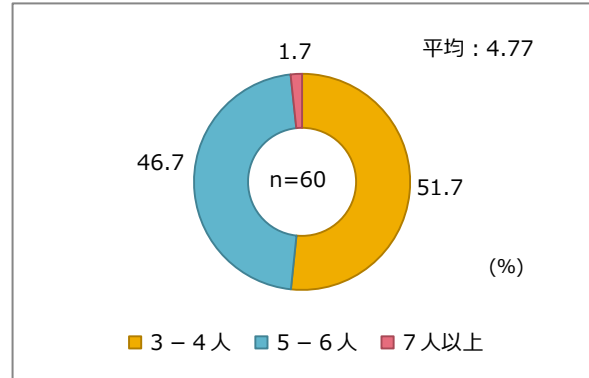
2.19 農泊 | インバウンド受入予定のない農家等

- ・受入の予定がない農家等の宿泊部屋数は「1-2 部屋」が大半で、最大宿泊人数は「3-4 人」が最も多くなっています。
- ・受入れが困難な理由は「通訳がないため意思疎通が困難」との回答が 72.9%と最も多くなっています。

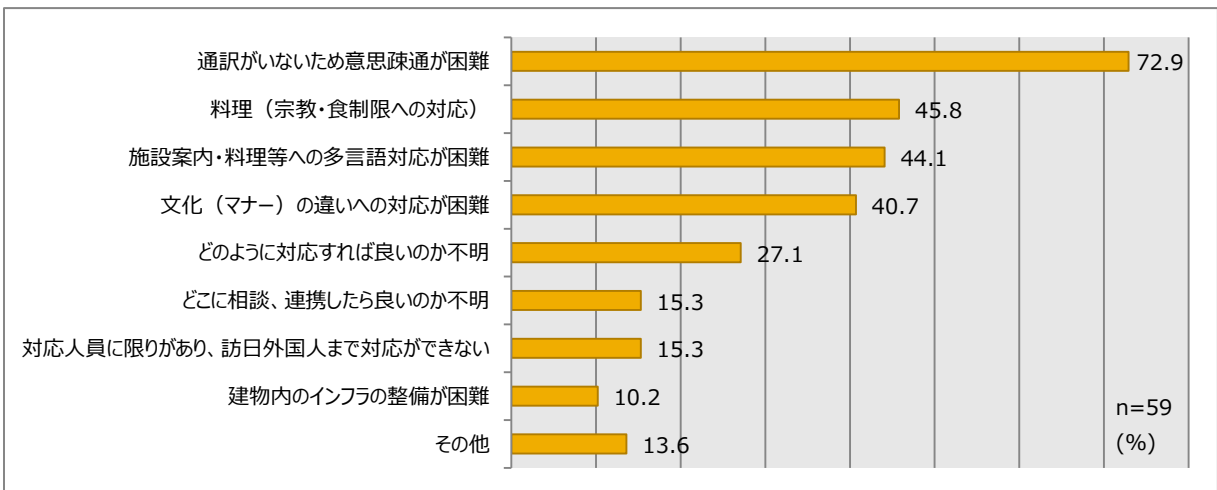
●宿泊部屋数



●最大宿泊人数



●インバウンドの受入が困難な理由



●インバウンドの受入れができない理由

- ・家の造りが常に空いている個室がないため、一般の大人を泊めるには限界がある。
- ・学生の受入れでいいと思っている。
- ・おばあちゃんが子供たちとふれあいたいという強い希望。
- ・修学旅行の学生で十分
- ・現状維持で手一杯だと思うので、大人・外国人観光客の方々は断っている。
- ・やりたくない。

平成 28 年度
沖縄振興推進調査の調査結果報告
「沖縄におけるインバウンドの農林水産物・食品の消費及び
農泊の実態調査」 【概要版】

平成 29 年 3 月

〈調査主体〉

内閣府沖縄総合事務局農林水産部
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち 2-1-1
電話：098-866-0031 FAX：098-860-1194

平成29年6月30日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

平成29年度「沖縄国際物流拠点活用推進事業補助金」の交付決定について

内閣府沖縄総合事務局では、平成29年度「沖縄国際物流拠点活用推進事業補助金」について、8件の事業を採択し、交付決定を行いました。

1. 事業内容・目的

本事業では、沖縄の国際物流拠点（那覇空港、那覇港、中城湾港新港地区）を活用して製品を県外・海外へ搬出する、先進的かつ沖縄の特色を生かしたものづくり事業又は沖縄で付加価値を付ける物流事業を総合的に支援することで、沖縄から搬出する製品を増やし、沖縄の産業の振興に寄与することを目的としています。

2. 交付決定について

平成29年度「沖縄国際物流拠点活用推進事業補助金」の交付決定について、平成29年4月3日（月）から公募を開始したところ、一次締切の平成29年5月8日（月）までに44件の申請があり、厳正な審査をした結果、別添の平成29年度沖縄国際物流拠点活用推進事業費補助金交付決定一覧表のとおり交付決定しましたので、お知らせします。

3. その他

本事業内容の詳細については、公募要領をご覧ください。

※一次締切分で平成29年度の予算額に達したため、二次締切分から採択は行いません。

公募要領等の関係資料は沖縄総合事務局のホームページに掲載されています。

<http://ogb.go.jp/keisan/3842/015891.html>

4. お問い合わせ先

〒900-0006

沖縄県那覇市おもろまち2-1-1 那覇第2地方合同庁舎2号館

内閣府 沖縄総合事務局 経済産業部 政策課 長嶺、田畑

電話：098-866-1726

平成29年度沖縄国際物流拠点活用推進事業費補助金交付決定一覧

平成29年6月30日

(単位:百万円)

事業者名	テーマ名	交付決定金額
株式会社アクロラド	食品異物検査装置及び空港手荷物検査装置用の フォトンカウント型X線検出器の県外(海外)向け市場 展開	172
アンリッシュ食品工業株 式会社	プロトン機器(プロトン凍結機・解凍機)製造施設新設 事業	116
三鷹光器株式会社	東南アジア向け最先端医療機器輸出体制の構築	125
株式会社ナノシステムソ リューションズ	高精度ハイレゾリューションナノトポグラフィー検査の 国内外販売に向けての装置化	109
株式会社ジーオーファ ーム	先進的・高付加価値の「ミネラルオイスター」アジア輸 出事業	34
有限会社グリーンフィー ルド	カット野菜工場の特色を活かした沖縄野菜の市場拡 大プロジェクト	52
三高水産株式会社	沖縄県産マグロ中国輸出プロジェクト	8
Thaiho Cosmetics Japan 株式会社	ハイエンドブランド化粧品OEM受注事業	200
8事業	合 計	816

森と湖に親しむ旬間

第8回 大保ダムまつり

大宜味村

7月8日(土)

雨天
決行

会場／大保ダム

13:00～17:30

体験イベントスケジュール

※湖面カヌー体験は13:00より、湖面遊覧・ダム堤内見学会は13:30より受付を開始いたします。受付では希望体験時間を選択できます。
※定員に達したイベント時間については、受付で選択できませんのでご注意ください。

イベント名	イベント開始時間
■ 湖面カヌー体験 500円	①13:30 ②14:30 ③15:30 ④16:30
■ 湖面遊覧 無料	①14:00 ②15:00 ③16:00 ④17:00 (各回1台受付)
■ シーランブ作り 500円	13:30～
■ シークワサーMy箸づくり 500円	13:30～
■ 陶芸教室 体験料500円	13:30～ 希望者/焼成代1,500円 送料別途(先着30名)
■ ダム堤内見学会 無料	①14:00 ②15:20 ③16:40 (各回1台受付)
■ メッシュヘリ&トクターヘリ 無料	14:00～15:00 * 緊急要請につき時間通り行えない場合がございます。
■ 学習の川遊び 無料	13:30～
■ コカ・コーラ 「森に学ぼう」in 大宜味村(育樹) 内容:これまでに植樹した苗木の世話 (草取り・肥料入れ)	13:30～ ※但し、事前申し込みが必要です。 http://www.okinawa.ccbc.co.jp/



その他にも

- トランポリン
 - スタンドアップパドルボード(SUP)体験
 - ハイビスカス無料配付
- などあります!!

キャンドルナイトinサーベイ

第7回 白浜ナイトキャンドル

7/8 19時30分～21時00分
メイン会場/旧塩屋小学校

雨天
延期あり



大保ダムまつり実行委員会 大宜味村企画観光課 Tel. 0980-44-3007

■ 内閣府沖縄総合事務局/(一社)沖縄しまて協会/(一財)沖縄観光コンベンションビューロー/(一社)沖縄県バス協会/沖縄県森林管理署/(一社)沖縄県森林協会/琉球ラジオ沖縄/(株)エフエム沖縄/沖縄県教育委員会/琉球タイムス社/琉球新報社/琉球放送局/琉球放送局/琉球テレビ放送局/沖縄県/北部振興会/国頭村/大宜味村/宜野座村/東村/沖縄市/うるま市/名護市/金武町/日本水道協会沖縄支部/沖縄県水対策連絡協議会(順不同)

■ 協賛 沖縄県治水協会/西日本建設業保証沖縄支店/沖縄電力/琉球製鋼/沖縄砂利採取事業協同組合/琉球セメント/沖縄県生コンクリート工業組合/沖縄県生コンクリート協同組合/(一社)沖縄県建設業協会/(一財)建設物価調査会沖縄支部/昭和化学工業/琉球測量建設コンサルタンツ協会/沖縄県森林組合連合会/(有)せんえい/オリオンビール(株)名護工場/沖縄県コンクリート二次製品協同組合/(株)沖縄ホーム/フェイス沖縄(株)/沖縄健康産業/琉球商船/リウコン/琉球南部再資源化センター/琉球近畿日本ツーリスト/沖縄ツーリスト/ANA(全日空)/(一社)沖縄県造園建設協会/(一社)沖縄県木材協会/沖縄県管工事業協同組合/沖縄県コカ・コーラボトリング/琉球青い海/琉球研/琉球ぐしけん/琉球サンエー/沖縄県飼料協業組合/琉球まえと/琉球ウボウ旅行サービス/琉球スライム(株)

森と湖に親しむ旬間

キャンドルナイトinサーベイ

第7回 白浜ナイトキャンドル

7/8 土 19時30分～21時00分

■メイン会場/旧塩屋小学校

雨天
延期あり

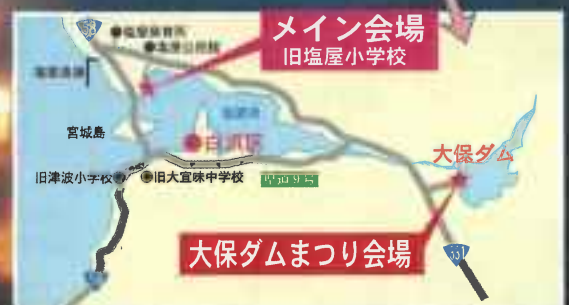
～塩屋湾の自然を再生 エコを考えよう～

タイムスケジュール

19:30 キャンドル点灯
19:45 青年エイサー
21:00 終了

第7回 白浜ナイトキャンドル

18:30 海上のキャンドル点灯
19:30 陸のキャンドル点灯
19:30～22:00 ステージイベント



第8回 大保ダムまつり

7月8日(土) 雨天決行
会場/大保ダム 大宜味村
13:00～17:30

お問い合わせ：大保ダムまつり実行委員会（大宜味村役場企画観光課内）TEL.0980 - 44 - 3007

沖縄における 観光の推進と道路緑化 シンポジウム

入場無料

花と緑あふれる道路空間

基調講演 コーディネーター

「沖縄における緑と観光 ～観光先進地と比較して～(仮題)」



東京都市大学環境学部特別教授
涌井 史郎(わくい しろう)

造園家。平成15年日本国際博覧会(愛・地球博)会場演出総合プロデューサー、平成25年第39回全国育樹祭総合アドバイザーなどを歴任。
ハウステンボス、全日空ホテル等のリゾート計画や多摩田園都市等の街並みづくり、過疎中山間地域や水源地等の町おこしや村落の活性化対策など、都市から過疎農山村に至るまで幅広く、都市と自然の関わりにおける数多く作品や計画に携わっている。

2017年7月4日(火曜日)
13:00～16:00 (開場12:30)

開催場所

テンプスホール 那覇市ぶんか
テンブス館4階

沖縄県那覇市牧志 3丁目2番10号

パネルディスカッション

■コーディネーター
東京都市大学環境学部特別教授

涌井 史郎

■パネリスト
沖縄国際大学名誉教授
和歌山大学システム工学部非常勤講師
(一財)沖縄観光コンベンションビューロー専務理事
内閣府沖縄総合事務局南部国道事務所 所長

宮城 邦治
山田 和司
前田 光幸
小幡 宏

お問合せ TEL:098-879-2091(9:30～18:00) (一社)沖縄しまたて協会

共催／内閣府沖縄総合事務局、(一財)沖縄観光コンベンションビューロー

後援／沖縄県、(一財)沖縄美ら島財団、(一社)日本旅行業協会沖縄支部、(一社)日本造園建設業協会沖縄総支部、(一社)沖縄県ホテル協会

沖縄における観光の推進と道路緑化シンポジウム

観光立県を目指す沖縄にとって美しい道路景観は、観光客に観光リゾート地沖縄を印象づける上で極めて重要な役割を果たしていると考えられます。

そこで、「世界水準の観光リゾート地の形成」に向け、「沖縄における観光の推進と道路緑化」と題してシンポジウムを開催し、観光リゾート地沖縄にふさわしい道路景観形成のための道路緑化のあり方とその形成・維持のための官民協働のあり方について意見交換するとともに、その再生と維持管理に関して意見交換を行います。

プログラム

13:00～13:10(10分) 主催者挨拶 (一財)沖縄観光コンベンションビューロー会長 平良 朝敬

13:10～14:10(60分) 基調講演 「沖縄における緑と観光 ～観光先進地と比較して～(仮題)」
東京都市大学環境学部特別教授 涌井 史郎

14:10～14:25(15分) 休憩 (舞台変え)

14:25～16:00(95分) パネルディスカッション テーマ:「沖縄における観光の推進と道路緑化」

パネリスト



宮城 邦治(みやぎ くにはる)

沖縄国際大学
名誉教授

1949年(昭和24年)宜野湾市生まれ。九州大学大学院博士課程単位取得、沖縄国際大学教授、同大学学生部長、同大学国際交流センター所長を経て、現在沖縄国際大学名誉教授。動物生態学が専門。宜野湾市立博物館館長(2015年)、沖縄県環境影響評価審査会会長、沖縄県文化財保護審議会委員を務めている。



前田 光幸(まえだ みつゆき)

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー
専務理事

1959年(昭和34年)本部町生まれ。琉球大学法文学部法制度学科卒業、1983年沖縄県入庁。2011年沖縄県病院事業局県立病院課長、2013年沖縄県文化観光スポーツ部観光政策統括監、2015年沖縄県文化観光スポーツ部長などを経て、2017年4月一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー参加就任、同年6月15日から現職。



山田 和司(やまだ かずし)

和歌山大学システム工学部
非常勤講師

1952年(昭和27年)高知県生まれ。東京農業大学農学部造園学科を卒業、一般財団法人日本緑化センター常務理事現職。工学博士、技術士(建設部門)。主に都市緑化または景観・公園計画等に関する調査・研究に従事。



小幡 宏(おばた ひろし)

内閣府沖縄総合事務局南部国道事務所
所長

1961年(昭和36年)山梨県生まれ。山梨大学工学部土木工学科卒業、1984年建設省土木研究所採用。2010年関東地方整備局道路部道路計画第一課課長補佐、2012年関東地方整備局甲府河川国道事務所副所長、2015年水管理・国土保全局防災課災害査定官を経て、2017年4月から現職。

参加申込

FAX : 098-874-5301

宛先 : (一社)沖縄しまたて協会

E-mail : ryokuka@shimatate.or.jp

※メールでお申込みの場合は、下記事項を記入の上送信下さい。

・団体名(フリガナ)／住所(市町村名まで)／電話番号／参加者氏名(フリガナ)

平成 年 月 日 申込

フリガナ		住 所	市・町・村
団体名		電話番号	

※参加される方の氏名を下記にご記入下さい。 ※申込人数が多い場合は本紙をコピーしてご利用下さい。

フリガナ		フリガナ	
氏 名		氏 名	
フリガナ		フリガナ	
氏 名		氏 名	
フリガナ		フリガナ	
氏 名		氏 名	

※定員に達し次第締め切らせて頂きます。 ※本申込に関する個人情報、本シンポジウムの運営以外に使用する事は一切ありません。



7 事業の進め方

本事業を進めるにあたっては、市民に事業内容の周知を適切に行います。
より適切に事業を進めるために、初年度工事箇所を「試行区」として位置づけ、下記の課題への対応を行います。その検証結果を踏まえて、他の区間の工事を進めていきます。

表2 事業推進にあたっての課題と試行対応

課題	試行対応
1 防草対策の検証	更新計画において提案された防草対策（歩道緑地帯：シバの活用、中央分離帯：アレロパシー植物の活用）の試行検証とこれを適切に維持するための管理内容の設定を目的として、施工後のモニタリング調査を行い、これを分析・評価することにより、管理内容の調整及び設定を行います。
2 管理作業の効率化と管理費用の軽減化の検証	更新計画において意図された、管理作業の効率化と管理費用の軽減化に配慮した樹種選定や配植デザインの効果について検証を行います。
3 花壇の花修景等への官民連携手法の検証	更新計画において、提案された花壇の花修景を、官民連携手法を活用して実現することを目標として、その運用システムの構築を目的に、その手法の検討及び試行を行い、官民の役割分担等の調整及び仕組みの設定を行います。
4 グリーンインフラの効果の検証	更新計画において、提案されたグリーンインフラの排水及び貯留施設としての適応性を検証することを目的として、その治水機能や給水機能等をモニタリングすることにより、その効果を検証します。

発行・連絡先

内閣府 沖縄総合事務局 南部国道事務所 管理第二課
TEL:098-861-2336

沖縄における 観光の推進と道路緑化

ウェルカムロード(国道332号)の緑の再生・更新



国道332号の位置づけと役割

観光立県を目指す沖縄県では、風土豊かで美しい道路景観を創る緑化の役割は大きいものがあります。

国道 332 号は、那覇空港を起点として、市街地に接続することから、来訪者が空港から出て最初に見る沖縄の道路景観であり、沖縄のウェルカムロードとして重要な路線です。

また、良質な景観形成のほか、地域の都市環境の向上等、多様な役割が期待されます。



図1 対象路線（赤線部分）

現状

2-1 景観形成の現状

- 景観形成上重要な高木に、樹形が崩れたものや伐採されたところがあり、連続性や統一性に欠ける区間があります。
- 特に、コバノナンヨウスギについては、強風による倒伏・枝折れがみられ、樹形が崩れているものがみられます。
- 高温多雨な条件下で、植物特に雑草の繁茂力が非常に高いことにより、適切な管理が間に合わずに煩雑な印象を与える時期があります。



写真1 景観の統一性に欠ける状況
(右手歩道部樹木の伐採や中央分離帯の樹木の樹形の乱れ)

2-2 街路樹の健全性の現状

- 植栽から30年以上経過し、樹木が大径木化するとともに、多くの樹木に生育活力の低下が認められ、今後道路景観の質の低下が懸念されます。
- 当該地は、風環境が厳しく、特に台風等の自然気象により、枝折れ、幹折れが発生するとともに、シロアリによる樹幹(心材部)の食害や菌類の腐朽等により、道路交通の安全性の低下が懸念されます。
- 強風等による倒伏は、平成27年、平成28年で各1本ずつあり、安全面から見ても、重要な問題となっております。

シロアリ食害で空洞になっている。



写真2 倒伏した樹木
(シロアリの食害や腐朽等により幹折れしたコバノナンヨウスギ)



写真3 景観に不調和な樹木
(枝折れや変形により樹形が崩れている)

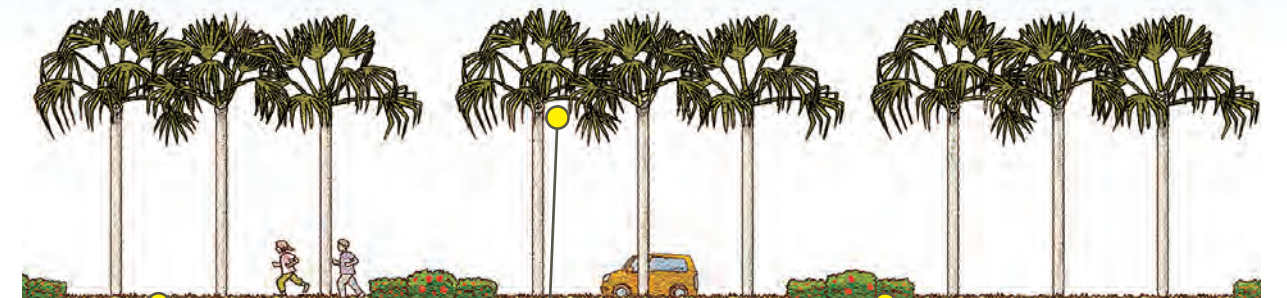
2-3 管理の状況

- 維持管理費が限られているなか、植物の管理頻度は高く、樹木は大径木化し、1本あたりの管理費が高まっている状況にあります。また、樹形回復を行うには、現状以上に質の高い管理を行う必要があるとともに、長期の時間を要することから、それを実施することが困難な状況にあります。

管理・育成の考え方

6-1 管理目標イメージ

管理目標は、景観や道路空間の安全確保の観点から以下のような目標像とします。



セントオーガスチングラス

- 草丈10cm程度を維持します。

高木(ピロウ)

- 景観や安全の観点から最大樹高を15mとします。

低木(コバノサンダンカ・ブッソウゲ)

- 低木は、次のような高さとしします。
ブッソウゲ………100cm~150cm
コバノサンダンカ…60cm

図8 道路立面イメージ（高木ピロウ）

6-2 管理・育生の考え方

樹種の形状や生育の特性を踏まえて、次のように管理を行います。

●ピロウ、トックリヤシモドキ

枯れ葉を定期的に除去します。

●ワイセイムラサキオモト

定期的に道路に伸長した枝葉を剪定します。

●コバノサンダンカ、ブッソウゲ

年に2回程度樹形を整える為の基本剪定を行うとともに、花芽の形成を促進させるために枝抜き剪定を行います。

●セントオーガスチングラス

年3~4回刈込みを行います。

6-3 留意事項

管理を行う上で、次の留意事項があります。

●ピロウ、トックリヤシモドキ

ピロウのようなヤシ類は、成長点が頂部のみであるため、一般的な樹木のように剪定して樹高を抑制する事ができません。このため、安全が確保できない樹高に達した時点で更新することとします。

●コバノサンダンカ、ブッソウゲ

開花を持続するために、定期的に施肥を行います。

●支柱

強風に対応するため常設とし、5年毎に状況の確認・補修を行います。



写真5 高木(ヤシ類)の管理
(古い葉を剪定し葉の落下を抑制)



写真6 低木類の管理
(刈込剪定により樹形を整姿)



写真7 支柱の設置
(風等による倒木等を防止)

5-1 官民連携による花壇の演出

(1) 草花のデザイン

① 立体的で彩りのある配植とします

花の背丈を考慮した立体的な配植とし、一年を通じてデザイン性の高い彩りある花壇を演出します。また、地域のフラワーデザインの専門家等の協力を視野に入れて、質の高い演出を目指します。

② 維持管理費を抑えた植物構成とします

宿根草やカラーリーフを組み合わせ、植替え手間を軽減し、維持管理費を抑えます(写真4)。



写真4 道路の花壇の例(群馬県)
宿根草や一年草を組み合わせ、華やかに見せつつも管理の低減を図った植栽デザイン。

(2) 官民連携体制

官民が連携して花壇の整備・管理に関わる仕組みをつくり、地域の多様な主体が関わる場を創出します。

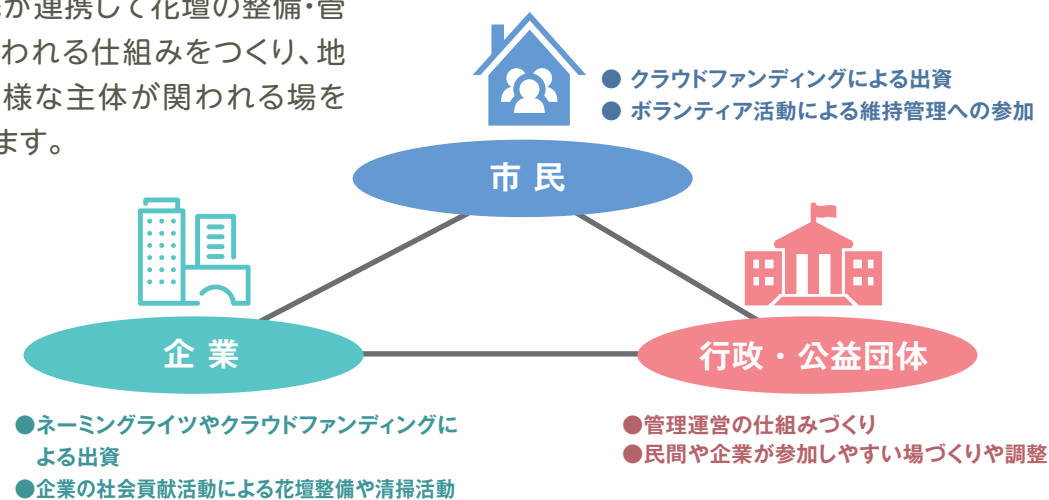


図6 官民連携による体制

5-2 緑地帯のグリーンインフラとしての機能の付帯

国道332号線の緑地は、良好な景観を形成する緑であるだけでなく、持続的な水管理として、降雨の一時貯留など、大雨時の治水機能を有するとともに、地下水の涵養や植栽樹木へ水分を供給する給水装置としても機能を有するなど、グリーンインフラとしての機能も付帯するよう整備します。

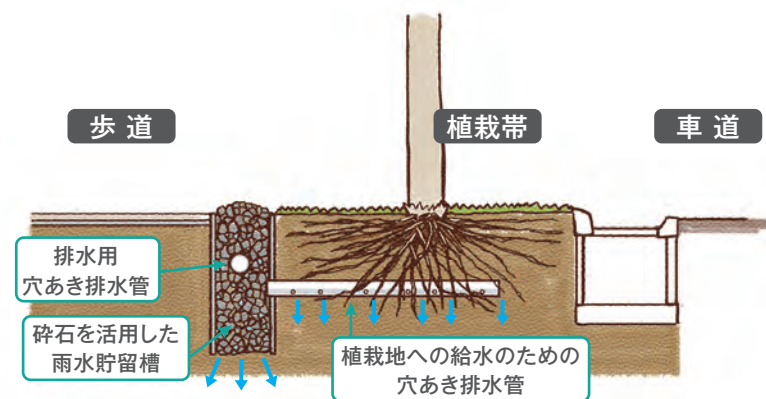


図7 当該地における雨水の活用案

■ グリーンインフラ

自然の持つ多様な機能や安定性を活用したインフラや土地利用を、グリーンインフラストラクチャーという。

(1) 課題の整理

国道332号の位置づけ、役割、街路樹等の現状を確認し、これを分析した結果、現状の課題として、「ウェルカムロードとしての景観の再生」、「美しい景観を継続するために効率的な管理が行いやすい配植」、「健全な緑地帯による快適な都市環境の形成」が整理されます。

表1 現状と課題

項目	現状	課題
位置づけと役割	<ul style="list-style-type: none"> ○国道332号は、沖縄のウェルカムロードとして、質の高い景観形成が重要である。 ○地域の環境形成や走行環境の向上に向けた機能を発揮することが期待されている。 	ウェルカムロードとしての景観の再生
景観	<ul style="list-style-type: none"> ○街路樹の連続性、統一性に欠けている。 ○雑草等の繁茂力が非常に強いことにより、煩雑な印象を与える時期がある 	美しい景観を継続するために効率的な管理が行いやすい配植
管理	<ul style="list-style-type: none"> ○管理費が限られているなかで、高い管理頻度を求められている。 ○樹木が大径木化し、1本あたりの管理費が年々増大している。 	美しい景観を継続するために効率的な管理が行いやすい配植
健全性	<ul style="list-style-type: none"> ○整備後30年が経過し、健全性が低下している樹木が発生している。 ○強風の影響で、枝折れ、倒伏等が発生し、安全性の低下が懸念される。 ○コバノナンヨウスギは、シロアリによる食害等があり、内部が空洞になっている個体もある。 	健全な緑地帯による快適な都市環境の形成

(2) 課題の内容

1) ウェルカムロードとしての景観の再生

沖縄のウェルカムロードとして、来訪者に沖縄らしい印象を与える質の高い道路景観を形成することが望めます。

2) 美しい景観を継続するために効率的な管理が行いやすい配植

美しい景観を継続するために、管理が容易な配植や樹形が崩れにくい樹種とすることが望めます。

低木や地被類についても、防草効果や管理手間の低減を目指した配植デザインが望めます。

3) 健全な緑地帯による快適な都市環境の形成

緑陰や美しい景観を創出するには、樹木が健全に生育する環境の形成が望めます。また、地域の都市環境を向上させるグリーンインフラとしての緑地帯の整備が望めます。

4 再生・更新の考え方と再生イメージ

道路緑化は、道路交通の安全性と快適性を高めるとともに、沿道環境と一体となって良好な道路景観を創り・育てていくことが重要です。

本国道の緑化は、「沖縄への期待が高まる緑」として、沖縄のウェルカムロードらしい道路景観を再生・更新します。

基本的考え方

沖縄のウェルカムロードとして
「沖縄への期待が高まる緑」へ
再生・更新する

方針

方針
1

沖縄のウェルカムロードとして“沖縄らしさ”を強調する景観の再生を行う。

- ①観光地としてのインパクトを与える景観構成とする。
- ②沖縄のイメージを彷彿させる樹種構成とする。

方針
2

良好な景観と適正な管理が継続する配植デザインとする。

- ①車利用者の視線移動に留意したシンプルな植栽構成とする。
- ②管理作業の効率化や草刈等が軽減される配植デザインとする。

方針
3

環境の健全性を確保する植栽基盤等の整備や管理を行う。

- ①植物の健全性と根系の十分な生育を確保する植栽基盤を整備する。
- ②グリーンインフラとして、環境調節機能等を植栽帯に付帯させる。

図2 基本的考え方

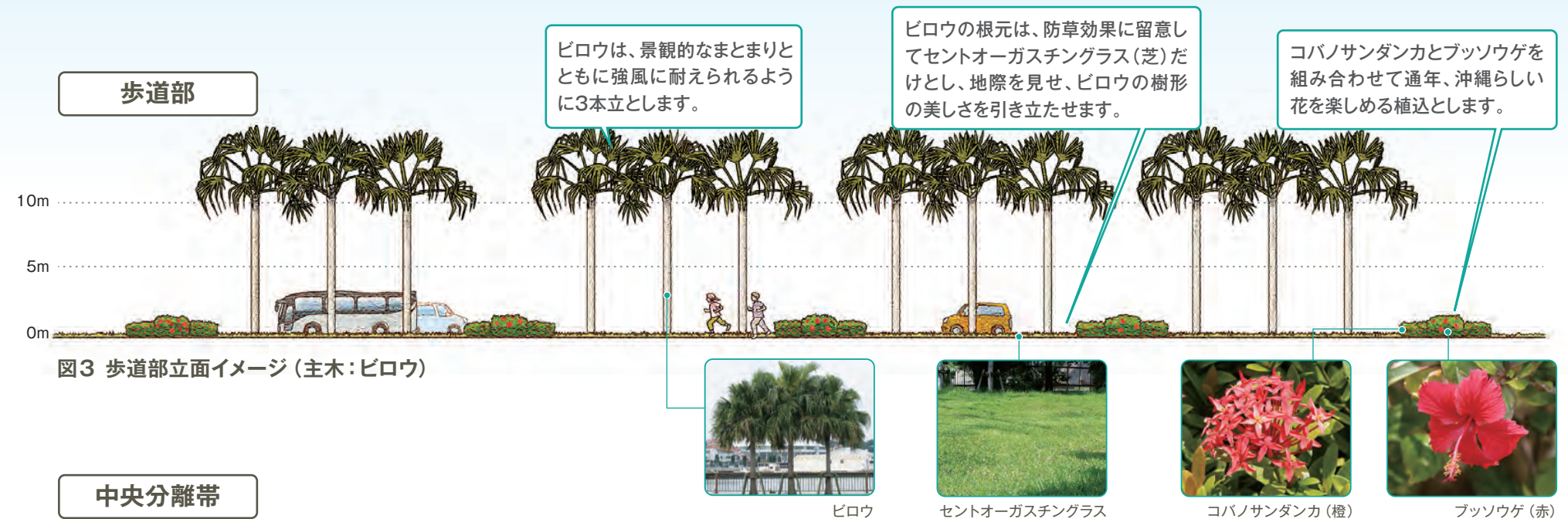


図5 平面イメージ (主木: ビロウ、トックリヤシモドキ)



内閣府

平成29年6月30日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

子ども見学デーの開催について

～夏休み、那覇第2庁舎で、まなぶ、あそぶ！8月2日（水）～

沖縄総合事務局では、子どもたちが広く社会を知る体験活動の機会を設けるとともに、行政の仕事に関心を持ってもらい理解を深めてもらうことを目的として、「子ども見学デー」を開催します。

一日こども局長、財政やお金について学ぶ、バター作り体験、ロボット操作の体験、災害対策用機械の紹介、バリアフリー教室、自動車の安全について学ぶなど様々な企画を用意して皆様をお待ちしています。

○子ども見学デー

- (1) 日 時 平成29年8月2日(水) 10:00～16:00
- (2) 場 所 那覇第2地方合同庁舎2号館（那覇市おもろまち2-1-1）など
＜受付＞2号館1階エントランス（あっぷるタウン側）
- (3) 対 象 小学生（大人の引率者が必要）
- (4) 内容等
 - ・ 局長室へようこそ！（一日子ども局長になって局幹部と意見交換）
 - ・ お財布の中身、知っていますか？（国の予算やお金について学ぶ）
 - ・ 牛さんから何ができるのかなー？（バター作り体験）
 - ・ ロボットプログラミング体験（プログラミングをしてロボットを操作する）
 - ・ 災害対策用機械の紹介（災害発生時に現場に出動し、復旧作業等を行う機械の紹介）
 - ・ 自動車の安全を学ぼう（自動車の安全性能評価等の紹介）など（※詳細は、別添チラシ、プログラム一覧をご覧ください。）

【本件問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局

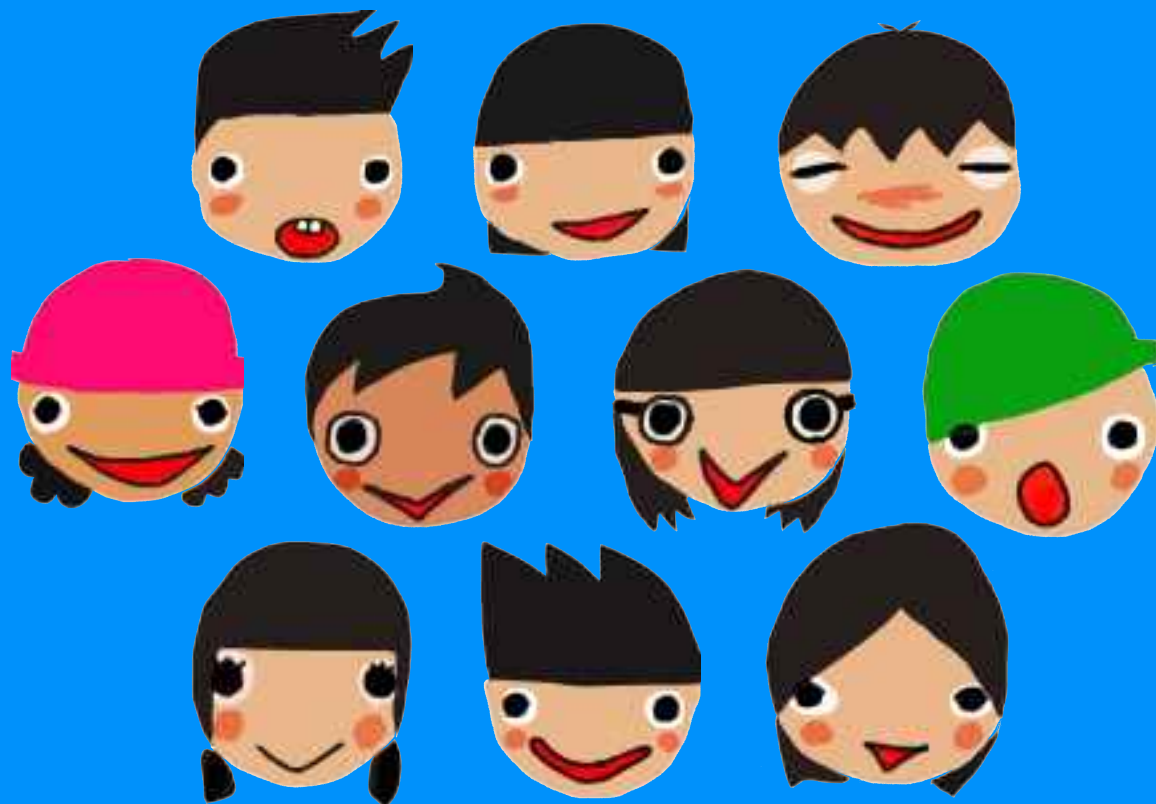
総務部総務課広報室 仲間 大城

電 話：098-866-0044

FAX：098-860-1000

※Point:親子でクイズに挑戦しちゃうぞ!

※Point:1 日子ども局長、バター作り体験、ロボット操作など楽しい企画がいっぱい!



子ども見学デー

～夏休み、那覇第2合同庁舎でまなぶ、あそぶ!～

2017

～美ら島の未来を拓く～



内閣府沖縄総合事務局



総務省

沖縄行政評価事務所



日本銀行 那覇支店
Bank of Japan Naha Branch

8月2日 (水)

午前10時～午後4時

那覇第2地方合同庁舎2号館

(那覇市おもろまち2-1-1)

対象:小学生(大人の引率が必要)

費用:無料

※プログラムには、事前に申し込みが必要なものもあります。

詳細については沖縄総合事務局ホームページをご覧ください。

<http://www.ogb.go.jp>

イベント一覧

※駐車スペースに限りがあります。ご来場の際にはできる限り公共交通機関をご利用ください。

局長室へようこそ！ 1



場所：2号館6階局長室など
局長室訪問。1日子ども局長になって意見交換しよう！

事前申込

屋上から那覇新都心を見渡してみよう！ 2



場所：2号館屋上
那覇新都心の移りかわり

事前申込

お財布の中身、知っていますか？ 3



場所：2号館10階研修室兼会議室
国の予算やお金についてまなぶ！

事前申込

来て、見て、食べて、学ぼう！沖縄の農産物 4



場所：2号館1階行政情報プラザなど
黒糖かち割体験、さとうきび収穫機(ルベックス)の展示もあるよ！
沖縄の花を生けよう！

事前申込

牛さんから何ができるのかなー？ 5



場所：1号館1階フリースペースなど
バター作り体験、畜産業の紹介があるよ！

事前申込

学ぼう。「水」のこと、「むら」のこと 6



場所：1号館2階大会議室
もみすり体験、農山漁村体験の映像を見てみよう！

食中毒から身を守るう！ 7



場所：1号館2階大会議室
食中毒から身を守る方法について学ぼう！

森と海からのおくりもの 8



場所：1号館2階大会議室
森と海について学ぼう！

知っている？沖縄の農業 9



場所：1号館2階大会議室
統計データから、沖縄の農業を学ぼう！

けんぞう君と一緒に遊ぼう！“食育” 10



場所：2号館1階行政情報プラザなど
島野菜の名前あてクイズに挑戦！

ロボットプログラミング体験 11



場所：1号館2階大会議室
簡単なプログラミングで、ロボットを動かし、迷路をクリアしよう！

「紅型」手染め体験！ 12



場所：1号館2階大会議室
世界で一つのオリジナルトートバックをつくろう！

事前申込

シャーベットアイスを試みよう！ 13



場所：1号館2階大会議室
新鮮な魚が届くまでを学ぼう！

事前申込

電力量計に関する展示・DVD 14



場所：2号館10階会議室
ベクトルエコライト工作に挑戦！

事前申込

エネルギーに関する体験教室・省エネパネル展 15



場所：2号館10階会議室
エネルギー・省エネについて学ぼう！

事前申込

港湾や空港の紹介 16



場所：2号館1階AB会議室
紙飛行機作り、船の塗り絵、コンクリートの液状化現象の実験！

災害対策用機械の紹介 17



場所：西駐車場（屋外）
災害で働く車が見れるよ！

バリアフリーって何だろう？ 18



場所：2号館入口、玄関ホール
体験してみよう！バリアフリー教室。

地球に優しい自動車大集合 19



場所：西側駐車場
最新鋭の地球に優しい車が見れるよ！

自動車の安全を学ぼう 20



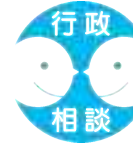
場所：2号館1階AB会議室
自動車アセスメントって何だろう？

海上保安庁業務体験 21



場所：2号館2階C会議室
ロープワーク実習もあるよ！

行政相談って、何だろう？ 22



場所：1号館2階大会議室
行政相談を学んでクイズに挑戦しよう！

お金の自由研究2107 23



場所：日本銀行那覇支店（那覇市おもろまち1-2-1）
夏休み！にちぎん親子見学会など！

事前申込

	プログラム	内容	時間	場所	申込
1	局長室へようこそ！	・局長室の訪問、写真撮影等 ・一日こども局長になって局幹部と意見交換	11:00～11:30 14:00～14:30	【2号館】 6階局長室、特別会議室	必要
2	屋上から那覇新都心を見渡してみよう！ ～那覇新都心の移りかわり～	屋上見学、パネル	10:00～10:30	【2号館】 屋上	必要
3	お財布の中身、知っていますか？	おこづかいゲームやクイズなど。 「じぶん」のお金について学ぼう！ タブレットで国の予算をシミュレーション、クイズなど。 「みんな」のお金について学ぼう！	10:00～11:00 14:00～15:00	【2号館】 10階研修室兼会議室	必要
4	来て、見て、食べて、学ぼう！沖縄の農産物 ～沖縄の花を使ったフラワーアレンジメントミニ教室～	農産物(パインアップル等)・パネルの展示、黒糖かち割体験、さとうきび収穫機(ハーベスタ)の展示 等 フラワーアレンジメントミニ教室	10:00～16:00 11:00～12:00 13:00～14:00	【2号館】 1階行政情報プラザ (一部、西駐車場(屋外)) 【2号館】 1階行政情報プラザ	不要 必要
5	牛さんから何ができるのかなー？ ～バターをつくろう！～	飼料であるラップサイレージの落書きコーナー バター作り体験、畜産に関するパネル展示(バター作り体験のみ要申込)	10:00～16:00 11:00～11:50 12:00～12:50 13:00～13:50 14:00～14:50	快適空間(屋外) ※雨天中止 【1号館】 1階フリースペース	不要 必要
6	学ぼう。「水」のこと、「むら」のこと。	お米などのパネル展示、もみすり体験、農山漁村体験のDVD上映 等	10:00～16:00	【1号館】 2階大会議室	不要
7	食中毒から身を守ろう！	どうして食中毒になるのか、食中毒を起こすとどうなるのか、どのように食中毒から身を守るのかなどについて、パネル展示や紙芝居、手洗い実験などを通して楽しく学びます。	10:00～16:00	【1号館】 2階大会議室	不要
8	森と海からのおくりもの	木製品等を活用した森と海のクイズ、パネル展示 等	10:00～16:00	【1号館】 2階大会議室	不要
9	知っている？沖縄の農業 ～クイズに答えてみよう～	沖縄の農業について、統計データを用いて、簡単なクイズ形式で紹介	10:00～16:00	【1号館】 2階大会議室	不要
10	けんぞう君といっしょに遊びながら学ぼう ”食育”	食育SATシステムや県栄養士会による栄養指導や島野菜の名前当てクイズ など	10:00～16:00	【2号館】 1階行政情報プラザ	不要
11	ロボットプログラミング体験	簡単なプログラミングをすることで、ロボットを動かし、迷路をクリアしよう！	10:00～16:00	【1号館】 2階大会議室	不要
12	「紅型」手染め体験！ ～世界でひとつのオリジナルトートバックをつくろう！～	沖縄の伝統的工芸品である「琉球びんがた」の染め体験(トートバック製作)をしてもらい、伝統的工芸品をより身近に感じてもらう。	10:30～12:00 13:00～14:30 14:30～16:00	【1号館】 2階大会議室	必要
13	シャーベットアイスを体験しよう！ ～新鮮なお魚が届くまで～	水産物を海外輸出する際の鮮度保持について紹介。 ・なぜ、魚を冷やしておくと鮮度維持が出来るのか ・過冷却とは 等 見て、触れて、食べて学べる内容。	・体験以外 10:00～16:00 ・体験 11:00～11:40 15:00～15:40	【1号館】 2階大会議室	体験のみ必要
14	電力量計に関する展示・DVD	・電力量計の概要がわかるDVD上映(日電検紹介DVD) ・電力量計(電力分及び子メーター)のチラシ配布 ・電力量計展示(機械式及びスマートメーター予定) ・電力量計負荷シミュレーションパネルの展示 ・ペットボトルエコライト工作	・工作以外 10:00～16:00 ・工作 11:00～12:00 13:00～14:00 14:00～15:00	【2号館】 10階会議室	工作のみ必要

	プログラム	内容	時間	場所	申込
15	エネルギーに関する体験教室/省エネパネル展	エネルギーの大切さがわかりやすく学習できる説明及びエネルギーを体感できるような体験学習を取り入れ、エネルギーに対する意識啓発を図る。(風車の製作、自転車発電等)	11:00～11:30 15:00～15:30	【2号館】 10階会議室	必要
		・家庭部門における省エネ促進として省エネへの理解を深めるため、親子対象に、省エネに関するパネル展を実施する。	10:00～16:00		不要
16	港湾や空港の紹介	・港湾や空港に関するパネル展示 ・地盤液化現象の実験、紙飛行機づくり、船の塗り絵	10:00～16:00	【2号館】 1階AB会議室	不要
17	災害対策用機械の紹介	災害が発生した際に現場に出動し、安全確保及び復旧作業を行う機械の紹介	10:00～16:00	西駐車場(屋外)	不要
18	バリアフリーって何だろう？ ～体験してみよう！バリアフリー教室～	ノンステップバスを利用したバリアフリー体験を通してバリアフリーについての理解を深めてもらう。 バリアフリー体験は、車いす・視覚障害・高齢者疑似体験を行う	10:00～15:00	【2号館】 入口～玄関ホール前	不要
19	地球にやさしい自動車大集合	最新鋭の地球にやさしい自動車(ハイブリット、クリーンディーゼル、電気自動車、超小型モビリティなど)をご紹介します。 超小型モビリティの展示や同乗体験を実施します。	10:00～15:00	西側駐車場	不要 (※ 先着順)
20	自動車の安全を学ぼう (自動車事故対策機構沖縄支所)	・自動車アセスメントによる自動車の安全性能評価とチャイルドシートの安全性能評価等をパンフレット、パネル、試験映像等を使って紹介します。 ・NASVAが行っている自動車事故被害者支援の取組を紹介します。 ・プロドライバーが受ける適性診断の体験受診ができます。	10:00～16:00	【2号館】 1階AB会議室	不要
21	海上保安庁 業務体験 (那覇海上保安部)	・ロープワーク実習 ・海上保安庁業務説明(パンフレット・DVD上映) ・海上保安庁制服試着 ・環境パネル展	10:00～11:00 13:00～16:00	【2号館】 2階C会議室	不要
22	行政相談って、なんだろう？ (総務省沖縄行政評価事務所)	行政相談に関するクイズ、パネル展示	10:00～12:00 13:00～16:00	【1号館】 2階大会議室	不要
23	お金の自由研究2017 ～君も“お金はかせ”になろう！～ (日本銀行那覇支店)	夏休み！にちぎん親子見学会 ー にちぎんのお仕事紹介・体験、偽造防止技術の紹介、支店見学、おつかいすごろくゲーム等を行います。	9:30～11:30	日本銀行那覇支店 (那覇市おもろまち1丁目2-1)	必要
		・沖縄ゆかりの貨幣、紙幣や期間限定のパネルを展示。 ・各種体験(1億円模擬パックの重さ体験等)が可能。 ・お金に関するクイズや自由研究に役立つ資料等を	9:00～15:00		不要

参加・申込み方法

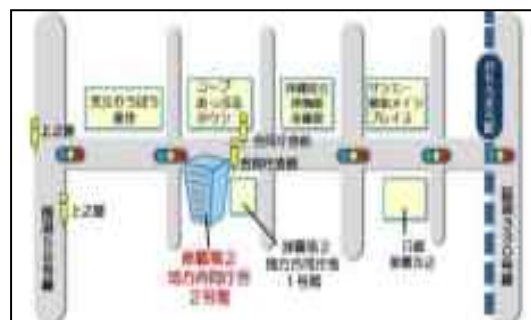
◎自由に見学できるプログラム

当日直接、下記までお越し下さい。

内閣府沖縄総合事務局

那覇市おもろまち 2-1-1 那覇第2 地方合同庁舎 2 号館

(※1 階エントランスで受付を行います。)



※駐車スペースに限りがあります。ご来場の際には、できる限り公共交通機関を御利用ください。

◎事前申込みが必要なプログラム

メールに以下の事項を記入し、7月20日(木)(必着)までにお申込みください。

集合時間・場所は、返信メールでお知らせします。

※申し込み多数の場合には、先着順とさせていただきます。

※申込先アドレスから連絡しますので、受信できるよう設定をお願いします。

< メール記載事項 >

①保護者(引率者)の氏名、電話番号

②本人(子ども)氏名、学年

③第1希望プログラム・開催時間(下記A～Vより選択)

④第2希望プログラム・開催時間(” ”)

プログラム	記号	時間	定員(引率者含む)
1. 局長室へようこそ	A	11:00～11:30	20 名
	B	14:00～14:30	20 名
2. 屋上から那覇新都心を見渡してみよう！	C	10:00～10:30	25 名
3. お財布の中身、知っていますか？ (Dはおこづかいゲーム、Eは予算シミュレーション)	D	10:00～11:00	20 名
	E	14:00～15:00	20 名
4. 来て、見て、食べて、学ぼう！沖縄 の農産物 ～沖縄の花を使ったフラワーアレンジメントミニ教室～	F	11:00～12:00	10 名
	G	13:00～14:00	10 名
5. 牛さんから何ができるのかなー？ ～バターをつくろう！～	H	11:00～11:50	10 名(引率者除く)
	I	12:00～12:50	10 名(”)
	J	13:00～13:50	10 名(”)
	K	14:00～14:50	10 名(”)
12. 「紅型」手染め体験！ ～世界でひとつのオリジナルトートバ ックをつくろう！	L	10:30～12:00	20 名
	M	13:00～14:30	20 名
	N	14:30～16:00	20 名
13. シャーベットアイスを体験しよ う！～新鮮なお魚が届くまで～	O	11:00～11:40	20 名
	P	15:00～15:40	20 名
14. 電力量計に関する展示・DVD	Q	11:00～12:00	10 名
	R	13:00～14:00	10 名
	S	14:00～15:00	10 名

プログラム	記号	時間	定員（引率者含む）
15. エネルギーに関する体験教室	T	11：00～11：30	20 名
	U	15：00～15：30	20 名
23.（日本銀行那覇支店） — 夏休み！にちぎん親子見学会 —	V	9：30～11：30	20 名程度

締切：7 月 20 日（木）必着

※子ども見学デーで取得作成した個人情報は適切に管理し、その業務目的以外の用途に利用しません。

※開催期間中、会場の様子や参加された方の様子を撮影し、沖縄総合事務局等のホームページや広報誌上などに掲載させていただく場合がありますので、あらかじめ御了承をお願いいたします。



沖縄総合事務局記者クラブへ貼り出し

平成29年6月30日
～美ら島の未来を拓く～
内閣府沖縄総合事務局

防犯灯・防犯カメラ等緊急 整備事業補助金の第3次交付決定について

沖縄県内各市町村による防犯灯・防犯カメラの整備を支援し、県民の安全・安心の確保を図るため、県内各市町村からの申請に基づき、以下のとおり、補助金交付決定を行うこととした。

○ 平成29年度予算額：14.8億円

○ 交付先：那覇市を始めとする沖縄県内の18市町村

※この度申請のあった那覇市に加え、既に交付を行った各市町村からの追加整備の要望も踏まえ交付決定。

○ 交付決定額：	121.8百万円	963台
防犯灯・街路灯：	91.2百万円	912台
防犯カメラ：	30.6百万円	51台

※台数は、現時点の申請台数であり、今後変更があり得る

○ 交付決定日：6月30日（金）

【本件問合せ先】

沖縄総合事務局総務部安心・安全対策推進官室

（担当 嘉陽田、池村、知念）

電 話 098-866-0066

FAX 098-866-1000